

# 愛媛銀行の現況

2018年3月期 ディスクロージャー誌



プロフィール	1
ごあいさつ	2
経営理念	3
頭取メッセージ	4～6
第16次中期経営計画	7～8
事業の概況	9～10
リスク管理態勢について	11～12
コーポレート・ガバナンス	13～14
コンプライアンス（法令等遵守）の取り組みについて	15
金融円滑化の取り組みについて	15
配当政策について	15
進展するIT（情報技術）の取り組みについて	16
中小企業の経営支援および地域活性化に向けた取り組みについて	17～22
TOPICS (1) 地方創生への取り組み	23～25
TOPICS (2) お客さまサービスの向上を目指した取り組み	26～27
共通価値創造への取り組み	28
CSRへの取り組み	29～32
営業のご案内	33～36
各種手数料	37
愛媛銀行ネットワーク	38
愛媛銀行のあゆみ	39～40
役員	41
組織	42
株式の状況	43
従業員の状況	44
ATM ネット網	44
店舗一覧	45～46
店舗外現金自動設備設置場所	47

## プロフィール （2018年3月31日現在）

名称	株式会社 愛媛銀行 (The Ehime Bank, Ltd.)
所在地	愛媛県松山市勝山町2丁目1番地
創業	大正4(1915)年
資本金	213億59百万円
預金等	2兆3,513億円
貸出金	1兆6,311億円
店舗数	104店舗（本支店96、出張所8）
行員数	1,383名



### 愛媛銀行の行章 （昭和27年10月制定）

地元へ愛され、親しまれることを基本理念として、片仮名でエヒメを圖案化したものです。エを円形にデザインし、お客様と銀行が固く結ばれ、お客様とともに、永遠の繁栄を表現したものです。



写真：本社社屋と研修所

### 表紙写真：「さくらひめ」

「さくらひめ」は愛媛県が開発したデルフィニウムの新種として2015年2月に品種登録されました。

愛媛銀行は「さくらひめプロモーションプロジェクト」のサポーター企業です。



この度会長に就任いたしました本田でございます。時代の変化に対応するため、若く、行動力のある新しいリーダーへバトンを渡しました。

頭取の在任期間中は、たいへんお世話になりました。今後は西川頭取の良き相談相手として、愛媛銀行を応援してまいりますので、引き続き、ご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

2018年7月

代表取締役会長 本田元広

この度頭取に就任いたしました西川でございます。地域とともに発展する銀行として、お客さまのご意見を経営に反映させながら、誠心誠意努めてまいります。

今後も、役職員一丸となって、お客さまのために邁進してまいりますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

2018年7月

頭取 西川義教

## ふるさとの発展に役立つ銀行

ふるさと銀行として、地域とのつながりを大切にし、お客様のニーズに適應した、きめ細やかな総合金融サービスを提供することによって、ふるさとへの創造的貢献と発展のために役立ち、親しまれ、信賴される銀行となります。

## たくましく発展する銀行

ふるさとにしっかりと根を下ろしつつ、一段と高度化・多様化するお客様のニーズに適確にお応えするために、業務を積極的に展開し、一層の経営効率化と健全経営を推進して、変化に強い強靱な体質をつくりあげます。

## 働きがいのある銀行

行員一人ひとりが自己研鑽を行い、革新的で創造性のある能力の向上を図り、それが反映できる職場環境をつくり、人材育成と組織強化をもって、地域になくてはならない銀行となります。



## 地方創生を推し進め、 ふるさと銀行を極める

頭取

### 西川 義教

皆さまには、平素より愛媛銀行をご利用、お引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

我が国経済は、総じて底堅く推移しており、個人消費の持ち直しを受け、景気は緩やかに拡大しております。好調な海外経済を背景とした外需の拡大や、東京五輪に向けた建設需要から企業の設備投資意欲は改善していくものと予想されておりますが、他国の保護貿易主義的な通商政策や人手不足がもたらす経済への影響にも注視していく必要があります。

愛媛県経済は、製造業を中心に業況は回復基調にあり、「有効求人倍率」や「最低賃金」などの雇用情勢を示す指標に改善がみられ、今後、企業の利益がさらに賃金へ振り向けられるようになれば、個人消費の持ち直しに期待が持てる状況にあります。

金融面では、マイナス金利政策が金融機関の収益環境に大きな影響を及ぼしており、構造改

革や新しいビジネスモデルの構築が急がれております。

このような環境の中、当行および子会社は、銀行業務を中核とし、これに付随する業務やリース業などの金融サービスに係る事業を営むほか、ベンチャー企業等への投資業務も行っており、厳しい経営環境の中、地域経済の活性化や地方創生に取り組んでまいりました。

具体的には、昨年、地元愛媛県にて64年ぶりに「えひめ国体・えひめ大会」が開催されましたが、愛媛県の素晴らしさを全国に発信する絶好の機会と捉え、地域金融機関として「えひめ国体・えひめ大会」を盛り上げようと、オフィシャルスポンサーとなり、さまざまな活動に参加・協力しました。

また、地元経済活性化のために、ゆうちょ銀行と四国では初となる「えひめ地域活性化ファンド」を創設しました。その他、愛媛県庁内に「地方創生デスク」を設置する準備を進め、今年

4月に開設しております。地元自治体向けには、西条市で「ローカルファンド構築事業の推進に関する協定」、上島町で「ゆめしま奨学金制度に関する連携協定」を締結し、それぞれの自治体が抱えている課題解決に向けた具体的な地方創生策に取り組んでおります。

お客さま本位の良質な金融サービスを提供する事例としては、(株)SBI証券との金融商品仲介業サービスを開始して個人向け金融商品ラインナップを大幅に拡充しました。

さらに、事業性評価に基づく成長分野への融資・出資や中小企業の経営体質強化のための支援にも積極的に取り組んでいるところですが、お客さまへのソリューション強化を目的に、2018年2月に組織改正を行い、本支店一体での提案力強化と営業店情報の一元化を実現する体制を整備いたしました。当行のお取引のある中小企業に対し、経営改善や経営課題の解決に向けた支援に一層注力しております。

加えて、金融機関を取り巻くリスクは、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策をはじめとして年々高度化・複雑化してきております。リスク特性に応じた業務の適正を確保するため、リスク管理・ガバナンス体制の充実と強化に継続して取り組んでおります。

さて、本年4月より、高度化・多様化するお客さまや地域のニーズにお応えしつつ、時代の

変化にしっかりと対応していくため、『変革への挑戦～すべてはお客さまのために～』をテーマとする第16次中期経営計画(3か年)を策定し、スタートいたしました。

当行が目指す姿は「地域・お客さま・株主にとってかけがえのない銀行」であり、3つの改革(収益構造改革・お客さま本位の業務改革・従業員の行動改革)に挑戦していきます。

また、環境変化と共に多様化するお客さまや、地域ニーズに、将来にわたりしっかりとお応えするために、第16次中期経営計画に掲げる3つの改革を柱に、7つの重点戦略「個人営業戦略」「法人営業戦略」「有価証券市場戦略」「エリア戦略」「チャンネル戦略」「BPR戦略」「人材育成活用戦略」にスピード感をもって取り組みます。

こうした姿勢のもと、「ふるさと銀行」を標榜する当行は、持続的な地域社会の実現に向けて、それらの課題を着実に解決しながら、地域とのつながりを大切に、地域の発展に尽くす銀行経営を行ってまいります。

地域経済の発展に資する取り組みを一層強化し、お客さまとの共通価値を創造していくためにも、新しいことに挑戦し、地域金融機関としての役割をしっかりと果たしてまいります。

本誌を通じて、当行の現況をより一層ご理解いただきますとともに、これからもなお一層のご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

## 前中期経営計画の成果・反省・課題

### 成果

- 預貸金増加による資金利益、コア業務純益増加
- 中小企業向け貸出および消費者ローンの増加
- 信用コスト減少
- 有価証券運用の多様化に伴う運用益の増加

### 反省

- 利鞘縮小
- 役務取引等利益の低下
- 国債の含み益減少
- 物件費の増加

### 課題

- 健全性の向上
  - ・貸出金、運用資産増でリスクアセット増加
  - ・劣後債償還で自己資本比率低下
- 生産性の向上
  - ・一人当たりコア業務純益等のパーヘッド指標他行比改善余地あり
- 人材育成
  - ・人材の質的向上
  - ・専門人材の養成と若手・中堅行員の育成

## 創業者精神について

当行は、大正4年の創業以来、一貫して「無尽」の精神を忘れることなく地域の発展に寄与してまいりました。

「無尽」の考え方は「思いやり」であり、またその目的は、“助け合い”、“協力し合い”などの「相互扶助」であります。

1500年前に仏教とともに伝わったとされる無尽の教えは、庶民金融の原点であり当行のルーツであります。

「お客様を第一に行員を大事にすることが繁盛のもとである」という創業者精神を、私達は今でも大切に守り続けています。

## 地域金融機関としての役割・使命について

私ども、地域金融機関は、「地域の発展に尽くす」ことが使命であります。

地域が厳しい局面に立たされている今こそ、「最初に相談される銀行」を目指している当行の真価が問われていると考えます。

「ふるさと銀行」として、中小企業への支援などを通し、地域経済をしっかりと下支えすることはもちろんのこと、文化、スポーツ、環境など多岐にわたる地域貢献活動に地道に、継続して取り組んでいきたいと考えています。また清掃活動やあいさつ運動など、日常的な地域活動にも引き続き取り組んでまいります。

## 2018年3月期の業績

収益面では、貸出金の増強による貸出金利息の増加や有価証券利息配当金の増加を受けて資金運用収益は前連結会計年度比15億75百万円増加、役務取引等収益が同比7億73百万円増加、その他経常収益が株式売却益の増加により同比3億93百万円増加したことなどから、経常収益は同比29億1百万円増加して449億65百万円となりました。

一方、費用面においては引き続き信用コストが減少しましたが、役務取引等費用の増加等により、経常費用は前連結会計年度比10億2百万円増加し、355億92百万円となりました。

これらの結果、経常利益は前連結会計年度比18億98百万円増加して93億73百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は同比6億52百万円増加して61億2百万円となりました。

## 経営ビジョンについて

当行が、ふるさと銀行としての役割・使命をしっかりと全うしていくために、まず、収益力の強化と経営効率化に努め、財務の健全性をより一層強固にしてまいります。

具体的収益強化策として、介護、医療などの成長分野や代表的な地場産業である海運・造船業や紙・パルプ産業及び南予を中心とした第一次産業など地域の発展・進化に貢献する企業への積極的な資金供給、消費者ローンや住宅ローンの個人部門の取り組み強化、預り資産販売に注力します。

また、コンサルティング機能のさらなる発揮に努め、企業の再生や成長を後押しするとともに、「地方創生」に向けて、各自治体との緊密な連携のもと、積極的にサポートし地域の活性化に努める所存です。

第 16 次 中 期 経 営 計 画 ( 2018 年 度 ~ 2020 年 度 ) ス タ ー ト

〈 テ ー マ 〉

# 変革への挑戦 ~すべてはお客さまのために~

## 基本方針

### 1. お客さまとの共通価値創造

お客さま本位の良質な金融サービスを提供することで、企業の課題解決や個人の資産形成等をお手伝いし、結果として、地域経済の活性化や地方創生に貢献していきます。

### 2. 生産性の向上

お客さまへの提案や地域貢献にかかる時間を創出するため、事務の見直しや営業体制の再構築を図っていきます。

### 3. リスク管理・ガバナンスの強化

リスク管理の重要性に鑑み、経営管理態勢の高度化により、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を図っていきます。

## 重点方針 3 本柱

## 重点項目

### 収益構造改革

- フィービジネスの拡充 (新たな領域の開拓)
- 資金運用力の強化
- コアビジネス (強み) の強化
- お客さまとの接点拡大

### お客さま本位の業務改革

- 生産性のさらなる向上
- 本部による営業店サポート強化
- 経営資源の再配賦
- 戦略的投資の強化

### 役職員の行動改革

- お客さまとの時間の拡大
- お客さま本位の提案力の強化
- お客さまニーズの実現力の強化
- 働き方改革・ダイバーシティの推進

## 計数目標

【目標期限】 2021年3月末

### 収益性

当期純利益 60億円以上  
 コア業務純益 100億円以上  
 ROE (株主資本ベース) 5%以上

地域の皆さまの課題を捉え、その解決に向け、  
「ふるさと銀行」ならではの  
**三位一体のソリューション**を提供することで、  
中期経営計画の戦略を推し進め、  
目標の達成を目指す



## 重点戦略

個人営業戦略

法人営業戦略

有価証券市場戦略

エリア戦略

チャンネル戦略

BPR 戦略

人材育成活用戦略

## 目指す姿

### 地域・お客さま・株主にとって かけがえのない銀行

当行が目指す「地域・お客さま・株主にとってかけがえのない銀行」とは、「地域」、「お客さま」、「株主」をはじめとする各ステークホルダーの皆さまから必要（かけがえのない）とされる銀行です。

経営理念に基づき、「お客さまとの共通価値創造」、「生産性の向上」、「リスク管理・ガバナンスの強化」を当行の隅々までしっかりと根付かせ、ご期待に応えられるようにしてまいります。

## 安全性

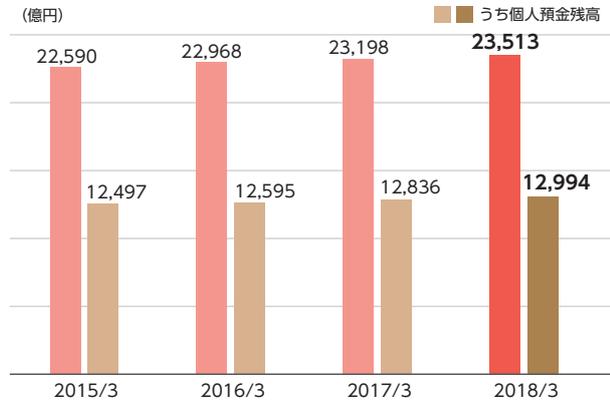
総預金残高  
2兆4,000億円以上  
貸出金残高  
1兆7,500億円以上

## 健全性

自己資本比率 8%以上  
不良債権比率 2%台

### 預金等(譲渡性預金含む)の残高(単体)

預金等は、積極的な営業による個人預金の増強に努め、前年同期比+314億円(+1.3%)となりました。



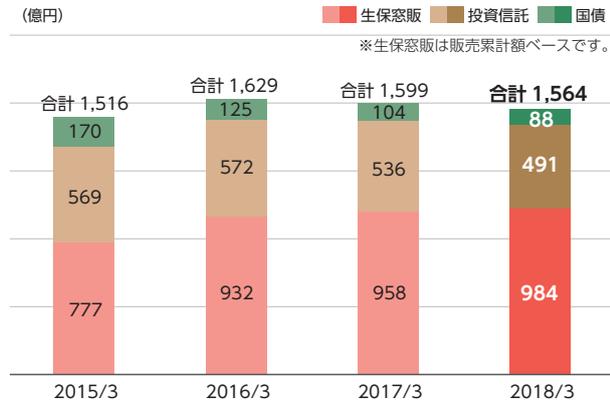
### 貸出金の残高(単体)

貸出金は、中小企業・個人向け貸出を中心に積極的な貸出に努め、前年同期比+530億円(+3.3%)となりました。



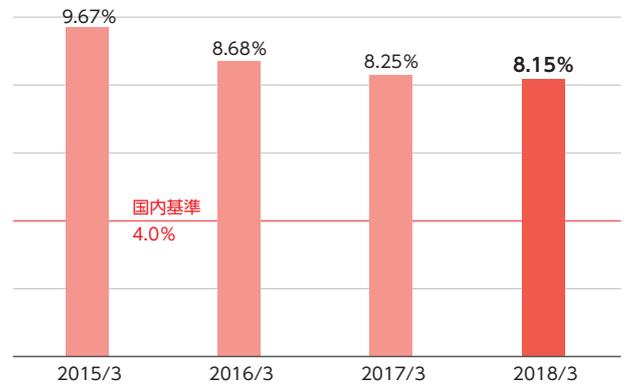
### 預り資産の残高

好調な相場を受け、資産の売却が増加し、前年同期比△34億円(△2.1%)となりました。



### 自己資本比率(単体)

2018年3月末の自己資本比率は、8.15%となり、国内のみに支店を持つ銀行の水準である国内基準(4%以上)を大きく上回り、高い健全性を維持しています。



### 利益の推移(単体)

積極的な中小企業向け貸出や効率的な資金運用に努め、当期純利益としては過去最高益を計上いたしました。



(注) 記載金額は表示している単位未満を切り捨てて表示しております。  
また、増減率は表示している数値未満を切り捨てて表示しております。

## 連結情報 (2018年3月期)

### ● 主要な経営指標

連結経常収益	44,965 百万円
連結経常利益	9,373 百万円
連結当期純利益	6,102 百万円
連結自己資本比率	8.44%

### ● 連結子会社 5社

- ひめぎんビジネスサービス(株)
- (株)ひめぎんソフト
- ひめぎんリース(株)
- (株)愛媛ジェーシービー
- ひめぎんスタッフサポート(株)

### ● 持分法適用非連結子会社

- えひめガイヤ成長産業化支援ファンド投資事業有限責任組合
- 投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド 2013
- えひめアグリファンド投資事業有限責任組合

## 格付

当行は、日本格付研究所 (JCR) から長期発行体格付について「A-」の格付を取得しています。「A」の定義は、「債務履行の確実性が高い」です。

1	AAA
2	AA
<b>愛媛銀行</b>	<b>A (シングル A) ◀ 10段階の上から3番目</b>
4	BBB
5	BB
6	B
7	CCC
8	CC
9	C
10	D

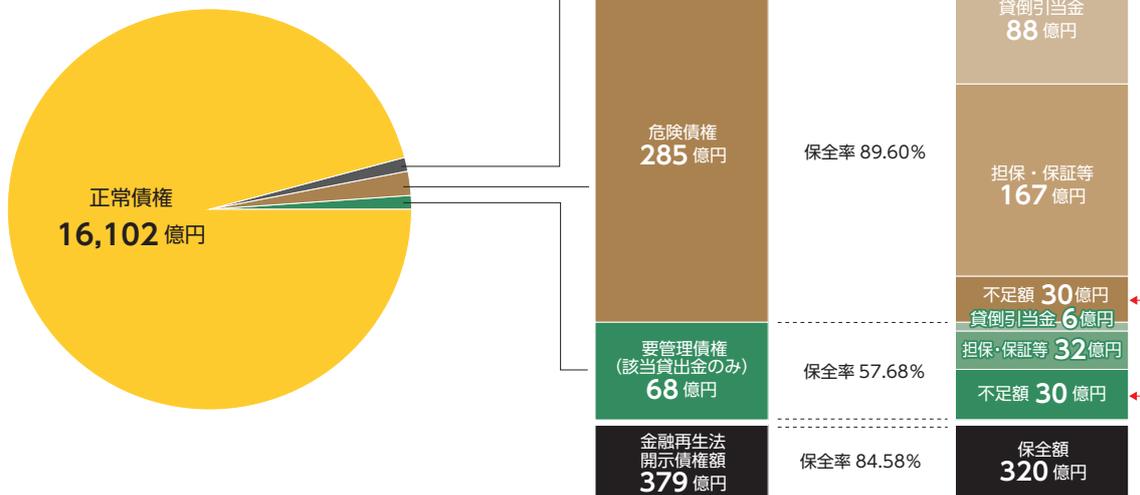
## 金融再生法に基づく開示債権の残高と比率 (単体)

2018年3月末の金融再生法に基づく開示債権残高は31億円減少し、開示債権比率は2.30% (前年同期比△0.28%) となりました。



## 金融再生法開示債権の保全状況 (単体)

健全性確保の観点から、積極的に引当処理を実施しています。また、引当されていない部分については、自己資本により十分カバーされています。



(注) 要管理債権の引当は、要管理先に対する一般貸倒引当金。

84.58%が保全されています。  
保全されていない59億円は、自己資本にて十分カバーされています。

## リスク管理態勢について

金融の自由化・国際化の進展、金融技術や情報通信技術の発達に伴って、銀行が直面するリスクは多様化・複雑化しております。このような環境の中、当行では経営の健全性の維持・向上の観点から、リスク管理を経営の重点課題と位置付け、リスクを経営体力に見合った適正水準にコントロールした上で収益を追求する、バランスの取れた経営をめざしております。

こうした経営方針のもと、リスクを適時適切に管理するため、取締役会で定めた「リスク管理基本規程」に基づき、組織横断的なリスク統括部署としてリスク管理部を設置し、各種リスクを総合的に管理する態勢を整備しております。

経営上の重要なリスクである信用リスク、市場リスク、流動性リスク、オペレーショナル・リスクについては、それぞれ管理部署および管理手続を定め、これに基づく管理を行っております。さらに、これらのリスクをリスク管理部が統合的に評価し、総体として経営体力の範囲内に収まっていることを確認するとともに、代表取締役を委員長とする「リスク管理委員会」で、銀行全体のリスクを横断的に分析・検討し、リスク管理の高度化を図っております。

また、リスク管理の実効性を担保するため、監査部がリスク管理体制の適切性・有効性を定期的に監査し、取締役会に報告しています。

当行の主なリスク管理態勢は次のとおりです。

## 信用リスク管理態勢

### ■信用リスクの定義

信用リスクとは、信用供与先の財務状況の悪化等により、資産の価値が減少ないし消滅し、損失を被るリスクをいいます。

#### ●審査体制

業務の健全かつ適切な運営を継続していくためには、自己責任において、健全で将来性の高い貸出資産を積み上げ、確たる融資基盤を確立していくことが重要であることを認識し、信用リスクを適切に管理する態勢を整備・確立していくことを目的として、取締役会において「信用リスク管理方針」を定めています。これに沿って「信用リスク管理規程」及び貸出の基本的考え方や業務指針を明文化した融資基本行動規範（クレジットポリシー）を規定するとともに、審査関連部を主管部とする信用リスク管理のための組織体制を整備しております。

信用リスク管理の基本的なインフラとしては、2006年5月より格付自己査定システムを導入・活用し、財務分析による客観的・統一的尺度で計測された個別債務者毎の信用度合いを12段階の信用格付で分類評価することにより、徹底した与信管理を行っております。更に2007年9月よりモンテカルロ・シミュレーション手法を用いた信用リスクの計量化を実施し、信用格付毎あるいは業種毎に分析・評価することにより、信用リスク管理の高度化を図っております。また、個別債務者（グループを含む）毎に信用供与限度額を設定し、リスク分散・大口化の抑制を図っております。同時に、特定の業種については業種別クレジットラインを設定し、特定業種への与信の偏重を回避するなど、適正なポートフォリオ管理を行っております。特に、地場産業である海運業に対する与信管理については、2007年2月に審査部内に「船舶ファイナンス室」を設置後、2018年2月に「船舶ファイナンス部」へ昇格させ、海運業界に精通した専門スタッフによる、貸出先の間接管理や業界動向の分析・情報収集を行うなどの管理態勢を整備しております。

#### ●取引先支援体制

審査第二部では、経営改善に取り組むお取引先の経営体質強化支援を目的として、モニタリング・経営支援・コンサルティング機能を強化しつつ、地域経済の活性化に積極的に取り組んでおります。

また、事業性評価にも取り組んでおり、必要に応じて外部専門家や外部機関を活用し、その評価に基づく助言・

経営指導やお取引先の事業発展に寄与する融資等を積極的に推進しております。

#### ●資産の自己査定

自己査定については、金融検査マニュアル等に即した自己査定基準及び償却・引当基準を定めるとともに、格付自己査定システムの活用により、債務者の決算確定毎に定期的に、あるいは事象変化があった場合には随時、自己査定を行える態勢として、タイムリーで正確な自己査定と適正な償却・引当ができる態勢を整備しています。

貸出金の償却・引当については、自己査定によって決定した債務者区分毎に実施しており、「正常先」「要注意先」「要管理先」については、各債務者区分毎の合計額に過去の貸倒実績から計算した将来の予想損失額を一般貸倒引当金として計上し、「破綻懸念先」「実質破綻先」「破綻先」については、個別債務者毎に担保・保証等による回収が見込まれる部分以外の額について、直接償却又は個別貸倒引当金として計上しております。

#### ●信用リスク削減手法

信用リスクを削減する手法としては、担保、保証、貸出金と預金の相殺、クレジット・デリバティブ等があります。当行では、貸出等の与信行為を行うにあたり、返済可能性に関する十分な検証を行っていますが、その上で、信用リスクを軽減するために担保や保証等をいただくことがあります。当行が担保としていただいているものは、預金、有価証券、不動産等があり、不動産担保が大半を占めております。担保・保証の評価や管理等の手続きについては、当行が定める内部規程に基づいて厳正な取扱いを行っております。

これらにより当行では、個別債務者に対する厳正な与信審査及び事後のモニタリング・中間管理を行うことで個別債務者の信用リスクを管理・評価するとともに、ポートフォリオ管理により銀行全体の信用リスクをコントロールしております。これらの信用リスク管理手法によって計測・分析・評価された信用リスクは、定期的に取締役会等に報告し、経営戦略の構築・推進に活用しております。

## ALM管理 (資産・負債の総合管理) ならびに市場リスク管理・流動性リスク管理態勢

金融技術革新が進む中、多様化するリスクに対応しつつ適正な利益を確保するため、当行はALM委員会を定期的に開催しております。ALM委員会では、予想されるリスクを把握し、金利・為替予測に基づく収益とリスクのシミュレーション等を行って対応策を検討し、リスクに見合った収益の確保に努めております。

ALM分析は、最新のリスク管理システムを活用して、金利や株価の変動に伴う市場リスクや流動性リスクの総合的な把握、経済・金融環境分析による金利シナリオ作成、統計的手法による将来の収益・リスクの把握を行うなど、リスク管理の高度化に取り組んでおります。

また、取締役会で決定した基本方針に基づき、市場リスク・流動性リスクの管理態勢を確立しております。今後ともALM管理態勢を一層充実させることにより、収益・リスクの最適バランスの確保に努めてまいります。

## オペレーショナル・リスク管理態勢

### ■オペレーショナル・リスクの定義

オペレーショナル・リスクとは、銀行の業務上の事故、システムが不適切であること、あるいは地震や災害などの外的要因によって、当行が損失を被るリスクをいいます。

当行では、オペレーショナル・リスクを網羅的かつ適切に管理するため「オペレーショナル・リスク管理規程」を制定し、オペレーショナル・リスクを事務リスク、システムリスク、人的リスク、コンプライアンスリスク、有形資産リスク、風評リスクの6つのサブカテゴリーに分類して、それぞれのリスク管理部門を明確にするとともに、リスク管理部が各リスク管理部門を統括する体制としております。

### ●事務リスク管理

#### ■事務リスクの定義

事務リスクとは、役職員が正確な事務を怠る、あるいは事故・不正等を起こすことによって当行が損失を被るリスクをいいます。

当行では、迅速かつ正確な事務が経営の土台であることならびに情報管理の重要性を強く認識し、事務ミスや事故・不正をなくすため、人材育成、規程・マニュアルの整備、システムチェックの強化を図ることはもちろん、日頃の事務指導や教育体制の充実等に努めております。

### ●システムリスク管理

#### ■システムリスクの定義

システムリスクとは、コンピュータシステムのダウン又は誤作動等、システムの不備等に伴い当行が損失を被るリスク、さらにコンピュータが不正に使用されることにより当行が損失を被るリスクをいいます。

当行では、情報資産を適切に保護するための基本方針であるセキュリティポリシーや具体的な運営ルールを定め、情報システム及び情報資産の重要性に応じた管理態勢を整備しております。

特に重要なシステムについてはバックアップセンターを確保し、地震などの大規模災害で万一被災しても、継続して業務が遂行できるよう万全を期しております。

お客様の重要なデータについても、暗号化や外部からの不正アクセスの防止策を講じて厳格なセキュリティ管理を実施しております。また、システム開発に際しては、事前に十分なテストを実施し、システム障害等の未然防止に努めております。

## マネー・ローndリング及びテロ資金供与対策の取り組み

当行では、2018年2月に金融庁より打出された「マネー・ローndリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」に基づき、マネー・ローndリング及びテロ資金供与対策に向けたリスク管理態勢の高度化に努めております。

## 危機管理態勢について

以上のリスク管理態勢に加えて、地震等の大規模災害や新型インフルエンザの流行といった不測の緊急事態に適切に対応するため、業務継続計画 (BCP) をあらかじめ策定し、緊急時に優先的に継続すべき重要業務を特定するとともにその具体的対応体制を定めております。

加えて、昨今高まっているサイバーテロを始めとしたインターネット上の脅威に対応するため、システム管理態勢の強化及び外部機関と連携を行っております。

また、平時から緊急時を想定した訓練等を実施し、緊急時にはお客様の安全確保を最優先するとともに、お客様が必要とされる金融サービスを継続できる態勢の強化に取り組んでおります。

## 基本的な考え方

1. 当行は、お客さま、株主・投資家の皆さまなどステークホルダーの方々との双方向の建設的な対話を促進し、これにより持続的な成長と中長期的な企業価値向上に向けた実効的なコーポレート・ガバナンスの実現を図ることを最重要課題の1つとして、以下のような基本的な指針に沿って取り組んでまいります。
  - (1) ステークホルダーとの対話に努め、IRの担当部署を企画広報部とし担当役員を定めております。
  - (2) 上記対話の内容については、広く全行的に共有するとともに業務担当部署を中心として、横断的に対応いたします。
  - (3) 株主総会は、株主との重要な対話の場であると位置付け、株主の利便性等を考慮した運営をおこなうとともに、IRを含め十分な情報開示に努めてまいります。
  - (4) 当行グループは、ステークホルダーとの対話において把握した意見について、重要性に応じ経営陣幹部や取締役会に報告いたします。
  - (5) 重要情報については、適時かつ公平に広く開示することとし一部の株主やステークホルダーに対してのみ提供することがないよう情報開示に関する法令等を遵守し適切な開示に努めております。
2. 当行は、コンプライアンスを基本に、内部統制によるコーポレート・ガバナンスの強化を図り、業務の有効性と効率性を確保してまいります。
3. 当行は、各種リスク管理手法を高度化することで、リスクに見合う適正な自己資本を確保し、健全性の向上に努めてまいります。
4. 社外役員と他の取締役との連携を高め、監督機能の実効性を確保しております。

## 企業統治の体制の概要等

当行は、経営の透明性、企業価値の極大化を図ることをコーポレート・ガバナンスの目的と位置づけ、経営を取り巻く環境の変化に迅速に対応できる組織体制の構築及び強化を図るため、基本方針として次のとおり取り組んでおります。

当行の取締役会は、取締役15名（うち社外取締役は2名）で構成されております。なお、社外取締役2名は独立役員に指定されております。

当行は、監査役制度を採用しております。監査役会は、社外監査役2名を含めた4名の監査役で構成されており、監査役は、取締役会に出席するほか、常勤監査役は常務会にも出席しその職務の執行状況を検証しております。

業務運営上では、コンプライアンス委員会やリスク管理委員会などを設置し、内部監査部門も出席して、それらの運営状況の監視を行っております。

### 取締役会

原則月1回開催し、重要事項の決定、業務執行状況の監督を行っております。また、取締役会の決定した基本方針に基づき、意思決定の迅速化と業務運営の効率化を図ることを目的として、役付取締役を中心とした常務会を原則週1回開催し、重要な業務執行への対応を行っております。

### 内部監査

業務部門から独立した監査部を設置し、本部、営業店並びに連結子会社に対して、内部監査を実施しております。監査結果については原則月1回開催される報告会にて、取締役会および監査役会まで報告される体制となっております。

### 外部監査

会計監査人に新日本有限責任監査法人を選任し、監査契約を締結して厳正な監査を受けております。当行の第114期（2018年3月期）における監査業務を執行した公認会計士は、宮田八郎公認会計士、堀川紀之公認会計士の2名の業務執行社員であります。また、監査業務に係る補助者の構成は、公認会計士4名、その他（他の専門家）7名で継続監査年数は全員7年以内となっております。また、同監査法人は、業務執行社員について、当行の会計監査に一定期間を超えて関与することのないよう措置をとっております。

### 監査役、監査部および会計監査人

相互の連携を密にし、監査結果についても情報を共有化し、効率的な監査を実施しております。

### コンプライアンス委員会

コンプライアンスの重要性を認識し、経営上の最重要課題のひとつとして位置付け、コンプライアンス態勢の確立を図ることを目的としております。頭取を委員長として原則月1回開催し、コンプライアンスに係る問題点等について検討・協議を行っております。また、各部、営業店においては、「コンプライアンス責任者・コンプライアンス担当者」を配置し、コンプライアンスの徹底に努めております。

### リスク管理委員会

銀行の業務で発生する各種リスクを正しく認識・把握し、かつ適切な管理を行うことにより、経営の健全性確保と安定した経営基盤の確立を図ることを目的としております。リスク管理統括責任者を委員長として原則月1回開催し、各種リスクに関する対応方針、対応策の検討・協議を行っております。

### AML/CFT対策委員会

マネー・ローンダリング及びテロ資金供与（以下、これらの行為をあわせて「マネロン等」という）等対策の重要性を認識し、経営上の最重要課題と捉え、全行的に、リスクの特定、評価、低減措置が実効性のあるものとなっているか、その対応状況を一元的に把握・分析・評価し、マネロン等対策に係る問題点等について検討・協議を行うことを目的とし、マネロン等統括責任者を委員長として、毎月1回以上開催しております。

### ALM委員会

市場関連リスクについて、分析、検討することを目的としております。企画広報部担当役員を委員長として原則月1回開催し、分析、検討に併せて、常務会に対し提言を行っております。



## コンプライアンス（法令等遵守）の取り組みについて

コンプライアンスを経営の最重要課題のひとつとして位置付け、組織的な取り組みを行っております。

### 基本的な考え方

当行では、高い公共性を有する金融機関として、社会的責任や使命を適切に果たしていくため、コンプライアンスを経営の最重要課題のひとつとして位置付け、全従業員が一丸となって内部管理態勢の充実・強化に取り組んでおります。

今後も、より一層実効性あるコンプライアンス態勢を推進し、お取引先、株主、地域の皆さまの信頼をゆるぎないものにしたいと考えております。

### コンプライアンス態勢

当行では、頭取を委員長とするコンプライアンス委員会を設置し、コンプライアンスにかかわる諸問題に取り組んでおります。

本部各部・各営業店にはコンプライアンス責任者及びコンプライアンス担当者を配置し、コンプライアンス状況のチェックやコンプライアンス店内研修を実施するなど、コンプライアンスの徹底に努めております。

コンプライアンスを統括する部署としてリスク管理部にコンプライアンスグループを設置し、コンプライアンス状況の一元管理、コンプライアンスに関する指導・教育などの活動を行っております。

また、各種法令の改正等に関しては、関係部署が連携し、適切に対応しております。

### コンプライアンスに関する諸施策

コンプライアンスの具体的な手引書としての「コンプライアンス・マニュアル」及び具体的な行動指針である「ひめぎん行員としての行動規範」を全従業員に配布し、研修等を通じて、コンプライアンスに関する知識の習得及び意識の向上に努めております。

また、コンプライアンスの実践計画として「コンプライアンス・プログラム」を策定し、コンプライアンス態勢の充実・強化に取り組み、進捗状況をコンプライアンス委員会、取締役会に報告し実効性を検証しております。

さらに、頭取はじめ経営陣が会議、研修、臨店などあらゆる機会を捉えて、職員のコンプライアンスマインドの向上に努めております。

本部集合研修においては、原則として、すべての研修にコンプライアンスに関する講義を取り入れ、周知徹底を図るとともに、全職員を対象としたコンプライアンス自己チェックを実施し、更なる意識の高揚を図っております。

反社会的勢力との関係遮断に向けた対応については、預金規定等に暴力団排除条項を盛り込むなど、更なる強化を図っております。

## 金融円滑化の取り組みについて

当行は、中小企業や個人事業主の皆さま、または住宅ローンご利用の皆さまからの、ご返済等に関する相談に真摯かつ丁寧でわかりやすく、加えて迅速な対応を行っております。

また、中小企業や個人事業主の皆さまの経営改善支援や事業再生支援にも引き続き積極的に取り組んでいきます。

当行はすでに中小企業や個人事業主の方、または住宅ローンご利用の皆さまからの相談を専門に受ける専用電話を設置しておりますが、「審査第一部」内にもお客さまからの相談・苦情を受け付ける専用ダイヤル（フリーダイヤル）を設置いたしております。

これらの取り組みを当行役職員全員が周知・理解し、遵守していくことで、これまでの地域における金融円滑化への取り組みをさらに強化してまいります。

金融円滑化に関するお客さまからの相談・苦情を受け付ける専用ダイヤル フリーダイヤル 0120-27-1177

## 配当政策について

社会性・公共性を求められる金融機関として安定的な配当の継続を重視しております。

第114期の配当につきましては、中間配当は従来と同様の配当水準である1株15円00銭としました。期末配当については、当期純利益が過去最高を計上したことから、2円の増配を行い、1株17円00銭としています。

なお、2006年5月1日施行の会社法において配当に関する回数制限が撤廃されましたが、現在のところ、当行では中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うこととしており、剰余金の配当の決定機関は、期末配当については株主総会、中間配当については取締役会であります。当行は、取締役会の決議により、毎年9月30日を基準日として、中間配当を行うことができる旨を定款に定めております。

また、銀行法第18条の定めにより剰余金の配当に制限を受けております。剰余金の配当をする場合には、会社法第445条第4項（資本金の額及び準備金の額）の規定にかかわらず、当該剰余金の配当により減少する剰余金の額に5分の1を乗じて得た額を資本準備金又は利益準備金として計上しております。

最先端かつ信頼されるバンキングシステムの構築に取り組んでおります。

### お客さまへのサービスチャネルの拡充

2016年10月に、四国内の金融機関では初めてとなるブランドデビットカード「ひめぎんJCBデビット」の取り扱いを開始しました。国内・海外3,100万か所のJCB加盟店で利用できます。なお、クレジットカードと異なり、利用代金は即座に指定口座から引き落とされるため、使いすぎの心配はございません。さらに、毎月のご利用金額1,000円につき1ポイントの「Ok! Dokiポイント」が付くため、現金払いよりもお得となっています。

また、2018年4月から「ひめぎんJCBデビット」に付随したサービスの「JCB見守りメール」を開始しました。本サービスは「ひめぎんJCBデビット」を利用すると、離れて暮らすご家族に自動で安否確認メールが届けられる西日本初のサービスとなります。

加えて、フィデューシャリー・デューティー(お客さま本位の業務運営)の観点から、2018年6月に投資信託「ロボアド&シミュレーション」の取扱いを開始しました。本サービスは、お客さまが簡単なアンケートにお答えいただくだけで、お客さまに適した投資プランを提示する「ロボアドバイザー」機能と、リスク・リターン分析や投資シミュレーションを行う「シミュレーション」機能等を備えており、無料でご利用いただけます。

今後も、お客さまに安心して利用いただけるように、キャッシュレス化や、多様化する決済機能の充実に努めてまいります。そして、FinTechによる新たなサービス提供についても検討してまいります。

### 変化する情報化社会に対応するシステム

#### お客さまサービスの向上と事務の合理化・効率化の実現に向けたIT戦略

お客さまのライフスタイルが多様化していく中で、お客さまのニーズにしっかりと応えるために新しい金融サービスの提供に努めております。これまで築き上げてきた高い信頼性を誇る勘定系プログラム資産をベースに、年中無休営業を可能とするシステム基盤、営業時間の自由化における時間延長・休日営業対応、コンビニエンスストア（ローソン、ファミリーマート、セブンイレブンなど）やJAとの提携などを行い変化する情報化社会に対応しております。これからも時代に即した新しいサービス提供に努めてまいります。

一方で、営業店事務の合理化・効率化の実現、更なる事務の厳格化を進めており、そのためのシステム対策に取り組んでおります。すでに一部預り資産商品について先行してタブレット端末での注文受付を開始し、事務手続きにかかる時間の削減を進めております。業務の自動化を目的としたRPAツールやAIを用いた営業支援の仕組みを研究するなど、営業店の事務時間を減らし、お客さまへの営業時間を増やすことで、お客さまに寄り添った、地域密着の金融サービスの提供を行ってまいります。

#### ●電子決済等代行業者との連携及び協働に係る取り組み

当行では、お客さまの利便性を追求し、安心安全なオープン・イノベーションを実現するため、APIの開放に取り組み、電子決済等代行業者との連携及び協働を積極的に推進しております。資金移動に係る（更新系）API、口座情報に係る（参照系）APIの体制整備等を進め、時代の潮流に合わせたサービスの提供を順次行ってまいります。

また、当行ではIT戦略グループを立ち上げており、上記のような電子決済等代行業者との連携及び協働に係る業務を始め、お客さま基点の金融サービスを提供できるよう努めてまいります。

### お客さま情報保護に対するシステムガードの徹底

当行では、ホストシステムの本部・営業店ネットワークは外部と遮断されたものとなっており、お客さまの情報がネットワークから外部へ流出したり、外部から盗み出されるようなことはありません。

加えて外部接続されているパソコンはもとより、行内ネットワークに接続しているすべてのパソコンに最新のウィルス対策を施し、万一のウィルス感染を未然に防ぐよう万全の体制を整えております。

銀行内パソコンの利用に当たっては、パスワードを厳格に管理するとともに利用者の権限やパスワードの有効期限により不正利用を防止し、利用者がいつ、どのように情報を利用したかについて管理しております。

さらに、個人情報保護の観点から保有個人データの厳正な管理とともに、個人情報の暗号化などセキュリティ強化策に積極的に取り組んでおります。

また、偽造キャッシュカードや振り込め詐欺など犯罪行為に対するモニタリングシステムを導入し、金融犯罪に対して順次強化を図っております。

インターネットバンキングでは、不正送金・フィッシング対策ソフト、ワンタイムパスワード、電子証明書方式サービスなど、お客さまが安全にご利用いただくためのセキュリティ機能を提供しております。

### 経営資源の戦略的配分

NECへの基幹システムのアウトソーシングにより、情報化投資コストを抑制し、ローコスト・オペレーションを実現しながら、地域金融機関としての独自性、強み、得意分野への経営資源の集中化を図るとともに、信用リスク管理システムによるリスク管理態勢の一層の高度化を図ってまいります。

## ① 中小企業の経営支援に関する取り組み方針

当行は、ふるさと銀行として地域とのつながりを大切にし、お客さまニーズに適応した細やかな総合金融サービスの提供に取り組んでおります。ふるさとへの創造的貢献と発展のために、当行では「地域密着型金融の推進」を掲げ、お取引先の経営支援や経営課題の解決、地域の活性化等に向け、様々な取り組みに努めております。

これらの取り組みは、2016年9月に、金融庁が策定した「金融仲介機能のベンチマーク」の趣旨・目的と同じ方向性であり、当行においても、金融仲介の質を一層高める有効なツールとして、ベンチマークを積極的に活用してまいります。

この度、「金融仲介機能のベンチマーク」に基づく計数を交えた2017年度（2018年3月末時点）の当行の取り組み状況を以下のとおり開示いたします。

### 取引先企業に対する コンサルティング機能の発揮

取引先企業との日常的・継続的な訪問活動を通じてコミュニケーションを図り、信頼関係の構築に努めながら、経営目標・経営課題の抽出と分析を行い必要に応じて外部専門家や外部機関と連携して、最適な解決策を提案・実行していきます。

また、実行の過程において、外部環境の大きな変化があった場合には、取引先企業や外部連携機関と協力しながら、解決策の見直しを提案していきます。

### 地域の面的再生への 積極的な参画

各種地域情報を収集・蓄積しつつ、地域経済の課題や発展の可能性等を把握・分析した上で、貢献可能な分野や役割を検討し、地方自治体や中小企業関係団体等の関係機関と連携しながら、地域の面的再生に向けて積極的な役割を果たしてまいります。

また、こうした地域の面的再生支援に積極的に取り組むことにより、収益力や財務の健全性の向上につなげていきます。

### 地域やお客さまに対する 積極的な情報発信

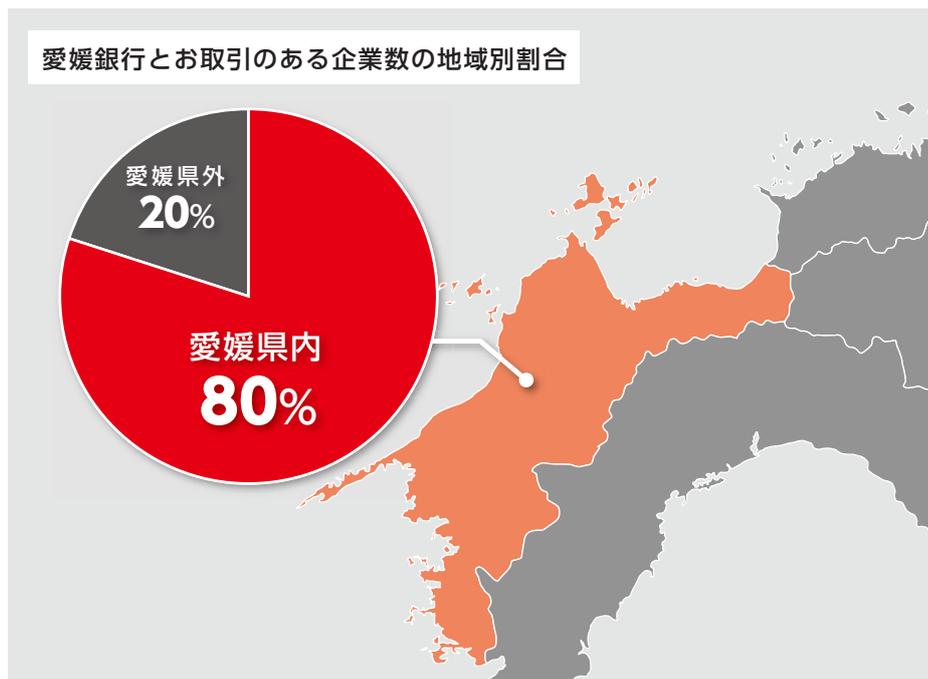
地域の面的再生への積極的な参画に関する取り組みを当行の経営基盤である地域経済や地域社会に対して積極的に情報発信し、地域やお客さまからの信頼確保努めます。

## ② 地域へのコミットメント・地域企業とのリレーション

当行は、ふるさと（地元）を愛媛県と位置づけ、愛媛県内で事業を営む中小企業や愛媛県と関係の深い県外のお取引先を中心に、金融仲介機能の発揮に努めております。当行のお取引先のうち、県内企業先数の占める割合は約80%です。

当行の全取引企業先数および愛媛県内の取引企業先数（2018年3月末時点）

全取引先数	愛媛県内取引先数	割合
13,027先	10,446先	80.2%



### ③ 地域の活性化に関する取り組み状況

当行では、地域活性化につなげようと県内企業の成長・発展に資する様々な取り組み（チャレンジ）に努めてまいりました。中小企業の付加価値を高める取り組みとしては、2009年4月に「平成21年度地域力連携拠点」に中四国の地方銀行では初めて選ばれ、2009年5月に新しい形の事業支援を専門に行う「感性価値創造推進室」を創設しております。

創設当時は、攻めの経営姿勢を支援する新商品のプロデュースに取り組みました。また、地域資源のセレクトショップを、銀行としては初めてプロデュースし、感性価値創造ショップ「えひめイズム」の開設に携わりました。

また販路開拓支援として、2007年9月に、県内で初めての官民協働によるビジネスマッチングを開催し、2010年には、地方銀行としては初めてJR東日本と提携し、駅ナカ商談会をJR池袋駅にて開催しております。その後も東京におけるビジネスマッチングを継続し、県産品の情報発信、販路拡大に努めてまいりました。2018年3月には、販路開拓支援に加えて地域経済への波及効果を狙った新しい形の商談会「MADE IN EHIME2018」を2年連続で県内で、東京では、愛媛県物産展とSMBCコンシューマーファイナンス本社で開催しております。

2018年2月より、当室を「共通価値創造推進室」と改称し、従前より多様化するニーズにお応えすべく、外部との連携や、中小企業の抱える悩み解決や販路開拓支援、共通価値の創造に努めております。

また、ファンドを活用した取り組みを先進的に取り組んでまいりました。2004年8月に独立系ベンチャーキャピタルとの連携としては四国初となる「えひめベンチャーファンド2004」を設立し、現在も、その後継ファンドとなる「えひめベンチャーファンド2013」により、県内企業を中心に育成に努めております。

そして、全国に先駆け国内初の農業ファンド「えひめガイヤ成長産業化支援ファンド」を2006年11月に設立しております。

愛媛県の豊富な1次産業における魅力ある資源を、2次・3次産業と掛け合わせて6次産業として新事業創出の促進につながるよう、投資先に対して経営面や生産体制・販売方法などハンズオン支援に努めております。

2018年3月には、四国では初めて、ゆうちょ銀行と共同で「えひめ地域活性化ファンド」を新設しております。

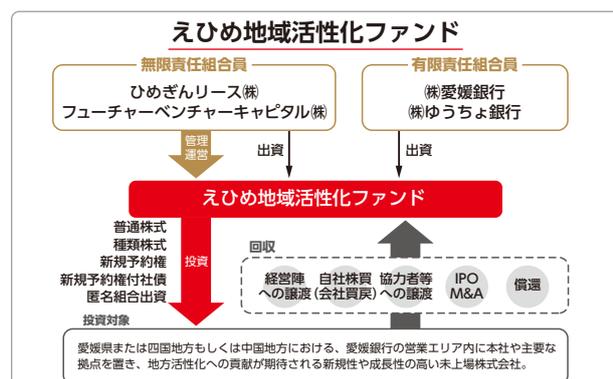
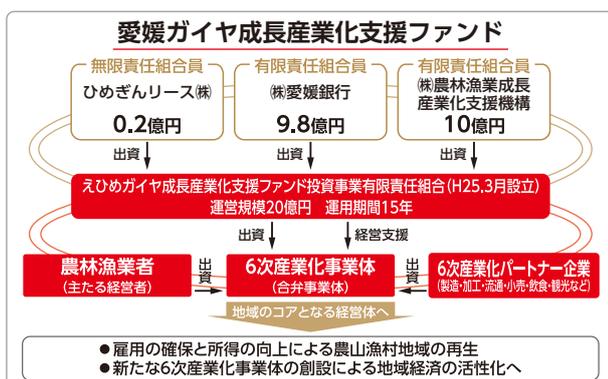
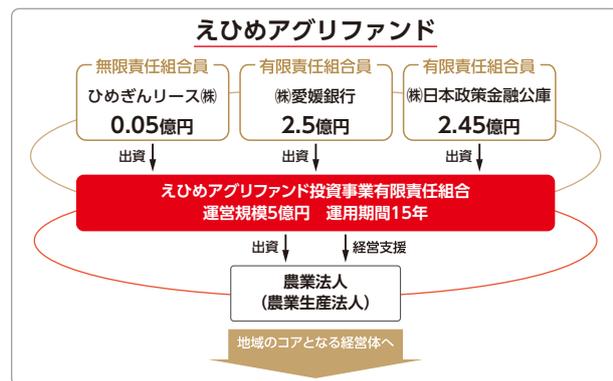
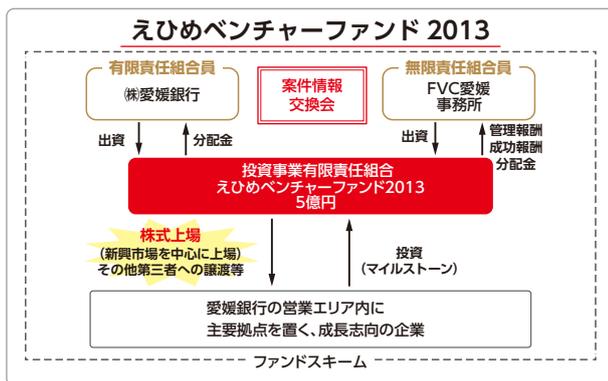
日本の海運会社が所有する外航船の3割強は愛媛船主が占めており、県内において、海運業・造船業は、多くの雇用を確保するだけでなく、経済波及効果も創出しており、愛媛県を代表する地場産業の一つとなっております。当行は、東予無尽(株)時代から、地元造船企業や愛媛船主の皆さまと苦楽を共にし、地場産業の育成に努めてまいりました。

#### (1) 県内企業の育成への取り組み

当行では、上場を目指す企業向けファンド「えひめベンチャーファンド2013」と、農業生産法人向けの「えひめアグリファンド」、6次産業化などの新規事業者向けの「えひめガイヤ成長産業化支援ファンド」、そして、2018年3月にゆうちょ銀行と共同で新設した「えひめ地域活性化ファンド」を活用し、県内企業の育成に取り組んでおります。2018年3月末時点では、これらのファンドを通じて計8社へ投資を行っております。

(2018年3月末時点)

当行のファンド（創業・事業再生・地域活性化等）活用件数	10件
-----------------------------	-----



## 中小企業の経営支援および地域活性化に向けた取り組みについて

2017年度の実績としては、「えひめベンチャーファンド2013」を通じて、県内2社に計22百万円の投資を行いました。

### 2017年度に投資した県内3社

投資先	アゼース株式会社 (代表取締役 中川 周平) 愛媛県松山市松前町2丁目6-11 ラーメン店の運営・FC事業。化学調味料不使用のラーメン・つけ麺を提供。長時間労働が問題視される飲食業界を変えたいという想いから6時間労働を提唱。社員の働きやすい店舗づくりを目指している。				
投資金額	9,918千円	投資形態	株式投資	投資実行日	2017年5月31日
投資先	株式会社 セツロテック (代表取締役会長 竹本 龍也、代表取締役社長 竹澤 慎一郎) 徳島県徳島市蔵本町3丁目18番地の15 徳島大学藤井節郎記念医学科学センター ゲノム編集による受託事業・研究開発・商品販売及びゲノム編集に関する各種サービス。徳島大学発のバイオベンチャー企業。受精卵エレクトロポーション技術を活用し、高効率でゲノム編集が可能な特許技術を活用した事業を展開している。				
投資金額	12,000千円	投資形態	株式投資	投資実行日	2017年10月13日

2004年8月に設立した「投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2004」(2014年8月結了)は、計11社・369百万円の投資を行い6社が株式上場を果たしています。その後身として2013年には「投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2013」を設立し、計5社・125百万円の投資を行っております。引き続きベンチャー企業への支援を行ってまいります。

「ひめぎんベンチャーファンド2004・2013」を通じて、  
上場を果たした企業社数(累計)・上場率  
(2004年8月設立時から2018年3月末時点までの累計実績)

投資社数	16社
上場社数	6社
上場率(上場社数÷投資社数)	37.5%

### (2) 海運・造船業関連融資への取り組み

当行は、金融機関が船舶融資を行っていなかった前身の「無尽」の時代から、いち早く船舶融資に取り組んでまいりました。現在も、海運・船舶・オペレーター等へ当行行員を派遣(出向)し、業界のノウハウを吸収するとともに、業界の現状把握や情報の収集・分析を行っております。引き続き、同業界への金融仲介機能の発揮に積極的に努めてまいります。

(2018年3月末時点)

当行の海運・造船業貸出残高	2,629億円
---------------	---------

### (3) 県内企業の情報発信への取り組み

愛媛県では、豊かな自然に育まれたまさに逸品と呼べる農林水産品が生産されており、当行では地元経済活性化のカギとして、それらの素材を発掘し、そして素材の良さを県内外に情報発信するとともに、付加価値を加えて販路開拓支援につなげていくことが大切であると考えております。

今後も、販路開拓や商品開発などの経営課題に悩むお取引先企業に対し、当行独自のネットワークを生かし、外部専門家を活用しながら、課題解決に向けた支援を実施するとともに、大手バイヤーや各種コーディネーター等との連携により各種商談会やビジネスマッチングを企画・開催してまいります。

#### 販路開拓支援を行った先数

(2017年度実績)

地元(愛媛県内)	地元外	海外	【地元・地元外・海外の定義】 地 元: 双方が愛媛県内 地元外: 片方、もしくは双方が愛媛県外 海 外: 片方が海外
85先	10先	0先	

### MADE IN EHIME 2018 (食の商談会)

2018年3月15日、愛媛県内の農水産物生産者と地元飲食店経営者とのビジネスマッチング「MADE IN EHIME 2018 (食の商談会)」を開催しました。

昨年に引き続き、県内の逸品食材に「調理」という付加価値を付与し、「料理(レシピ)」という形で食材の素晴らしさを発信する取り組みであり、シェフを目指している専門学生の育成も兼ね、日本イタリア料理協会、愛媛調理製菓専門学校と共同開催しました。

当日は、日本イタリア料理協会会長、落合務氏をはじめ、著名シェフによる愛媛の逸品食材「みかん愛たい」、「愛媛甘とろ豚」、「伊予柑」を使用した料理実演を行った後、そのレシピを県内でも活用してもらおうと中村時広愛媛県知事に贈呈しました。交流会では、関係者が調理実演された料理を実際に味わいながら、活発な商談を行いました。

当行では、今後も継続したフォローアップを行い、愛媛県生産者の販路拡大、若手シェフの育成を通じて、愛媛県経済の活性化に尽力してまいります。



#### 4 中小企業の経営支援に関する取り組み状況

当行では、お取引先の皆さまとの対話から得られる悩みやニーズに対し、状況に応じた適切な解決策をタイムリーに提供していくことが大切であると認識しております。

ライフステージによって、お取引先の抱える課題や悩みは変化します。当行では、日頃の経営相談を通じて、個別の課題を把握し、情報提供やアドバイスを行う他に、本業支援（企業価値の向上）の提案や、経営改善に関する計画策定、計画実行の支援、その後の定期的なモニタリング支援等に取り組んでおります。また、外部機関・外部専門家の活用も積極的に取り組んでおります。

当行がメインバンクとなっているお取引先数および融資残高と、  
メイン先のうち経営指標等の改善が見られたお取引先数および融資残高  
(2018年3月末時点)

メイン先数*1	7,099社
メイン先の融資残高	6,082億円
経営指標等が改善した先数*2	4,308社
経営指標等が改善した先の融資残高	4,518億円

\*1 「メイン先」とは、当行の融資残高が最も多いお取引先としております。なお、お取引先の資本関係等により、同一グループと認められる場合は、まとめて1先として計上しております。

\*2 「経営指標等」とは、売上高、営業利益率、労働生産性、従業員数とし、改善した先とは、前期との比較において1項目でも増加した先としております。

メイン取引（融資残高1位）先数および全お取引先数に占める割合  
(2018年3月末時点)

メイン取引先数*3	7,876先
全取引先数に占める割合	60.5%

\*3 「メイン取引先」とは、全与信先13,027先のうち、当行の融資残高が最も多いお取引先としております。先の\*1「メイン先数」のように同一グループをまとめて1先として計上せず、単体ベースで計上しております。

お取引先のライフステージ別お取引先数および融資残高 (2018年3月末時点)

全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
13,027先	668先	914先	6,594先	502先	1,046先
10,934億円	243億円	1,134億円	5,813億円	330億円	1,392億円



～経営支援に関するライフステージ別の取り組みイメージ図～



## 中小企業の経営支援および地域活性化に向けた取り組みについて

### (1) 事業性評価への取り組み

当行では、経営者との対話を深め、お取引先の事業実態の把握に努め、事業内容や成長可能性等を適切に評価することにより、本業支援や過度な担保・保証に依存しない融資への取り組みに努めております。

当行が事業性評価に基づき融資を行っているお取引先数  
および融資残高および割合 (2017年度実績)

先数	融資残高
798先 (6.1%)	2,698億円 (24.7%)

事業性評価の結果を用いたお客さまとの対話状況 (2017年度実績)

対話先数	798社
うち、労働生産性に向上につながる対話先数	108社

地元中小企業の皆さまとの融資取り組み状況について (2018年3月末時点)

地元中小与信先数	10,307先	愛媛県内における事業性融資取引のある先数単体ベースで計上
無担保融資先数	5,336先	うち、無担保取引の先数
根抵当権 未設定先数	6,615先	うち、根抵当権を設定していない先数
無保証のメイン取引先数	1,696先	うち、無保証取引で愛媛銀行の融資残高1位のメイン取引先数

中小企業の皆さまとの信用保証協会保証付き融資の取り組み状況について  
(2018年3月末時点)

中小企業向け融資残高	6,985億円
保証協会保証付き融資残高	487億円
うち、100%保証付き融資残高	138億円

また、2013年12月に公表された「経営者保証に関するガイドライン」を踏まえ、お客さまとの対話を尊重し、本ガイドラインに基づき、誠実な対応に努めております。

経営者保証に関するガイドラインの活用先数および全取引先における割合  
(2017年度実績)

全取引先数	活用先数	割合
13,027先	1,963先	15.1%

経営者保証に関するガイドラインへの取り組み状況 (2017年度実績)

新規に無保証で融資した件数	3,111件
保証契約を変更・解除した件数	1,545件
ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	0件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	21.05%

### (2) 創業支援

新規創業や新たな事業分野への進出を考えておられるお客さまに対し、事業計画の策定や、公的助成金制度の紹介、ファンド活用の提案、政府系金融機関への紹介・連携、創業資金の提供や事業展開へのアドバイス等、様々な創業支援に取り組んでおります。

当行が関与した創業・第二創業の件数 (2017年度実績)

創業件数	166件
第二創業件数	6件

支援内容別の創業支援先数 (2017年度実績)

創業計画の策定支援	44先	
創業期の融資	プロパー	57先
	保証付き	118先
政府系金融機関等の紹介先数	21先	
ベンチャー企業への助成金・融資・投資	2先	

### (3) 本業支援に向けた取り組み

本業支援とは、事業内容や事業の成長可能性を高める支援の意味であり、地元金融機関としてコンサルティング機能の発揮に努めることが大事であると認識しております。お客さまの置かれたステージに応じ、悩みや課題は様々であり、その解決に向けた最適なソリューション提案を行ってまいります。

そのためにも、当行では本業支援に関連する知識を高める研修や、日頃の業務に通用する実践力を養う研修を通じて、行員教育にも励んでおります。また、各種資格取得にも精力的に取り組んでおり、それら資格を有する行員や外部との連携により、専門性の高い課題に対しても、解決を図ることのできる体制強化に努めております。

#### 企業価値の向上（本業）に向けた支援や

ソリューション提案に取り組んだ先数	(2017年度実績)
全取引先数	11,491先
本業支援先数	632先
うち、経営指標の改善した先数	527先
ソリューション提案先数	799先

#### 本業支援に関連する研修等の実施数、参加者数、資格取得者数について

研修等実施数	参加者数	資格取得者数
21回	854名	623名

資格取得者とは、次の資格を有する行員です。  
 中小企業診断士、税理士、社労士、農業アドバイザー、医療アドバイザー  
 事業性評価に関する認定試験合格者

### (4) 外部連携

当行では、独自のネットワークを活用し、様々な外部機関と連携しております。その連携を通じて、お客さまに最適な情報提供や提案を可能としております。

その連携の中のひとつである日本政策金融公庫（2004年3月に中小企業金融公庫、同年10月に農林漁業金融公庫、2008年11月に日本公庫国民生活事業）とは「業務連携・協力に関する覚書」を締結しております。締結以降、当行と同公庫が連携してお客さまの支援を行った結果、同公庫との連携ローン貸付件数は、全国の金融機関の中でも2008年度以降、常にトップクラスの実績を残しております。

この他、日本政策金融公庫の支店長を講師に招いての当行役職員向けセミナーや営業店におけるお客さま向け相談会を開催することにより、同公庫の専門的知見やネットワークを取引先企業の課題解決に結びつけています。

#### 日本政策金融公庫との連携貸付件数

連携貸付件数	(2017年度実績)
連携貸付件数	236件

### (5) 経営改善支援、事業承継支援等

経営改善支援センターの活用による経営改善計画書の策定や、よろず支援拠点の活用による本業（企業価値の向上）支援、愛媛県事業引継ぎ支援センターの活用による事業承継や後継者育成支援、愛媛県中小企業診断士協会の無料相談（当行と提携済）活用など、外部専門家とも連携しながらM&Aを含めた経営課題全般に対する支援を行っています。

また、低迷期・再生期におけるお取引先には、事業の活性化や見直しを図るため、経営改善計画作成支援や計画達成に向けて具体的アドバイスをを行い、企業再生に努めております。

有用な経営資源を持ちながら過大な債務を負っている事業について、(株)地域経済活性化支援機構（REVIC）、中小企業再生支援協議会の活用により、DDS（債務の劣後化）・DES（債務の資本化）・第二会社方式等による債務削減スキームの構築や、事業利益の確保を目指した事業再生計画の策定・実行の支援を行なっています。

#### 条件変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

条件変更先 総数	913先	(2017年度実績)
好調先	3先	計画の進捗率が120%超
順調先	122先	計画の進捗率が80%から120%
不調先	788先	計画の進捗率が80%未満および経営改善計画が未策定先含む

#### M&A支援先数

支援先数	(2017年度実績)
支援先数	144先

#### 転廃業支援先数

支援先数	(2017年度実績)
支援先数	37先

#### 事業承継支援先数

支援先数	(2017年度実績)
支援先数	238先

#### REVIC、中小企業再生支援協議会の利用先数

地域経済活性化支援機構（REVIC）	1先	(2017年度実績)
中小企業再生支援協議会	22先	

地方創生の取り組み強化に向けた新拠点

## 「地方創生デスク」を愛媛県庁支店内に新設

2018年4月、当行は、愛媛県庁内の県庁支店に「地方創生デスク」を新設しました。これは、2017年3月に愛媛県との間で締結した「地方創生に関する包括連携協定」の一環としての取り組みです。また、この背景として、当行は愛媛県内の各自治体との間で地方創生のための協定を随時締結してまいりましたが、2017年10月の松野町との締結により、当行は愛媛県内のすべての自治体との協定締結が完了しております。

「地方創生デスク」では、地方創生の関連部署の行員が駐在し、地方創生の実現に向けたタイムリーな情報収集や発信、具体的な企画の提案を行い、県内の地域活性化を支援いたします。



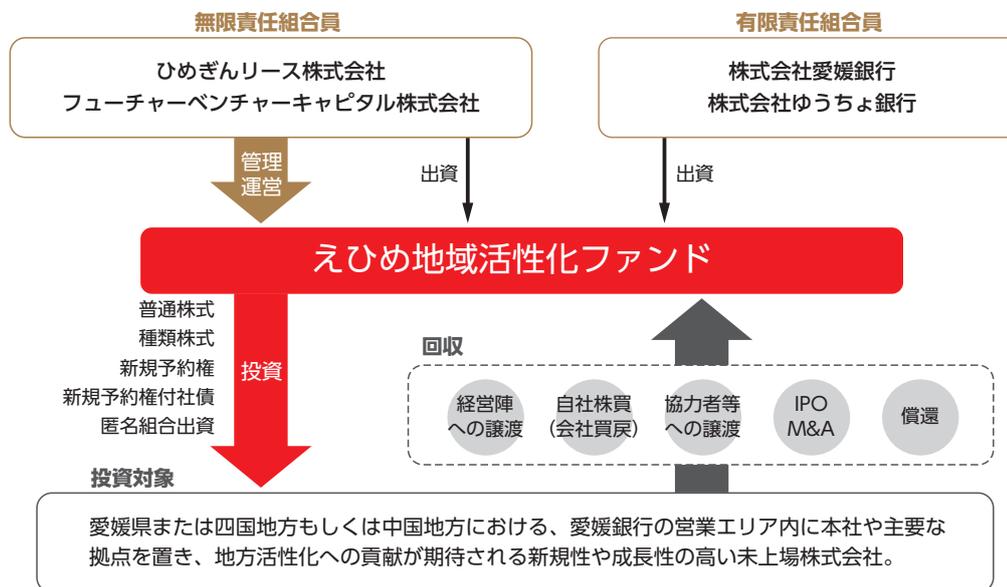
ファンド

(株) ゆうちょ銀行 × 愛媛銀行

## 「えひめ地域活性化ファンド」への出資

2018年3月に、当行はゆうちょ銀行などと「えひめ地域活性化ファンド」を創設いたしました。愛媛県を中心に四国地方において地域活性化への貢献が期待される新規性や成長性の高い地域企業を対象に新しく設置した地方創生ファンドとなります。地域経済の活性化や地方創生に貢献してまいります。

### ■ 「えひめ地域活性化ファンド」の概要



### 当行出資ファンド一覧 (2018年3月末実績)

ファンド名称	えひめベンチャーファンド 2013	えひめガイヤ成長産業化支援ファンド	えひめアグリファンド	えひめ地域活性化ファンド
設立日	2013年8月30日	2013年3月29日	2014年9月4日	2018年3月30日
運用期日	2023年8月30日	2028年3月29日	2029年8月31日	2028年3月30日
規模	5億円	20億円	5億円	3億円

官銀連携

西条市×愛媛銀行×プラスソーシャルインベストメント(株)

## 「西条市ローカルファンド推進に関する協定」を締結

2017年12月、当行は、愛媛県西条市と「ローカルファンド構築事業の推進に関する協定」を締結しました。地域内で、資金などが循環する仕組みづくりの推進を目的に、SIB（ソーシャルインパクトボンド）の導入のほか、ふるさと基金の設立を目指していきます。市民参加型の地域課題の解決に向けた地方創生の取り組みであり、地域の新事業創出へ積極的に支援してまいります。

左：プラスソーシャルインベストメント(株) 代表取締役社長 野池雅人様  
中：西条市 市長 玉井敏久様 右：当行頭取 本田元広



官銀連携

上島町×愛媛銀行

## 「かみりん奨学ローン」を新設

2018年1月、当行は、愛媛県上島町が人口減少の打開策として取り組む新たな奨学金制度を支援するため、連携協定を締結し、上島町で育った子供たちの進学を応援する専用商品「かみりん奨学ローン」を新設しました。

一般の教育ローン金利より低く、一定の条件のもと金利や元本を上島町が実質負担するスキームです。このような連携協定は四国では初の取り組みとなります。

左：上島町 町長 宮脇馨様 右：当行頭取 本田元広



官銀連携

地域の再生を担う実践的人材の育成を目指し、

## 「地域経済活性化フォーラム in 八幡浜」を実施

2018年5月、四国財務局松山財務事務所の主催により、八幡浜市において「地域経済活性化フォーラム」が開催されました。これは、地方創生に向けた取り組みの一環として行われたものであり、地域に根差した金融機関や大学が、八幡浜市の経済活性化に役立てていただこうと、それぞれに提案を行いました。

当行は、「廃校施設の活用」をテーマに、廃校の活用方法を市民アンケートした結果を踏まえて、2004年度末に閉校となった喜木津小学校舎を「シェアオフィス」として活用することを提言しました。



官銀連携

“逆の発想”に基づく新たな取り組み

## 当行店舗の空きスペースを自治体に提供し、「救急出張所」の設置へ

当行の旧しろかわ支店の空きスペースが、2018年4月より「西予市消防署救急出張所」（救急車と救急隊員の待機場所）として活用されることとなりました。これは、地域の皆さまの切望されていた救急隊24時間運用実施に向け、西予市からの相談に対応したものです。これまで、公共施設の空きスペースに金融機関を移転させるケースはありましたが、本件は“逆の発想”から、当行店舗の空きスペースを消防署施設に活用していただくという、全国でも珍しいケースとなっております。



イベント

## 「愛媛の優れた食材」をアピール！ 食の商談会「MADE IN EHIME 2018」を開催

MADE IN EHIME 2018では、県内の生産者34名とオーナーシェフ、ホテル関係者52名による食の商談会と日本イタリア料理協会の有名シェフによる「愛媛の優れた食材」を使用した料理実演と試食会が行われました。今後も「愛媛の優れた食材」の安心・安全と高品質をアピールし、愛媛県内生産者の販路拡大に積極的に取り組んでいきます。

開催日：2018年3月15日  
会場：愛媛調理製菓専門学校



イベント

## 「愛媛の優れた食材」をアピール！ 民間企業のオフィス内で「愛媛県物産展 in 東京」を開催

2017年11月には、SMBCコンシューマーファイナンスの東京・銀座の本社ビルにて、約2,000名の社員の皆さまを対象にした「愛媛県物産展」を開催しました。県産品約70品目の販売に加え、観光冊子の配布や名所の紹介する動画の放映も行いました。

SMBCコンシューマーファイナンス本社(東京)にて



セミナー

## 地方創生を情報面からバックアップ！ 「さまざまなテーマのセミナー」を積極的に開催

### 診療報酬・介護報酬改定セミナー

2018年3月、医療機関・介護施設事業者のお客さま向けに「診療報酬・介護報酬改定セミナー」を当行研修所(松山市)にて開催しました。厚生労働省より講師をお迎えし、2018年度の診療報酬・介護報酬改定の概要や今後の方向性について、行政の方針を踏まえながら解説しました。



診療報酬・介護報酬改定セミナー

### アセアン販路開拓支援セミナー

2017年11月、成長著しいアセアン最新事業の提供とアセアンへの販路開拓・拡大支援を目的としたセミナーを、当行研修所(松山市)にて開催しました。情報やノウハウなどの不足から十分な成果が出せない県内企業もあるため、今回のセミナー開催に至りました。



インド投資セミナー in 愛媛

### インド投資セミナー

2018年2月、インドと愛媛県の企業との交流の活発化を目的とする「インド投資セミナー in 愛媛」(駐日インド大使館主催)が、ひめぎんホール(松山市)にて開催され、当行は後援を務めました。地方都市でのセミナー開催は、この愛媛県での開催が第一弾となりました。



経営力向上計画セミナー

### 経営者セミナー

当行では、経営者向けの各種セミナーを県内各地域で開催しております。当行と提携するコンサルティング会社、株式会社エフアンドエムから講師をお招きし、2018年は、1月に「経営力向上計画」、5月には「人手不足、採用難の時代に経営絵巻が取り組むこと」をテーマに講演しました。

新拠点

お客様の更なる利便性向上へ！

## 松山市内に新拠点「はなみずき支店」誕生、「吉田支店」を新築オープン

愛媛県松山市に「はなみずき支店」を新設いたしました。当行では105か店目、松山市内では9年ぶりの新設となります。建物の外観には、敷地に面しているはなみずき通りにちなんだデザインを採用し、店内には、目の不自由な方のために、窓口カウンターまで認識できる誘導マットを設置いたしました。地域の方々に親近感を持っていただける店舗を目指していきます。

また、宇和島市吉田町の吉田支店を新築いたしました。お客様が利用しやすいように建物前面に駐車スペースを設けております。加えて、高齢のお客様にも安心してご利用いただけるバリアフリーの店舗へと生まれ変わりました。



2018年4月新設 はなみずき支店(松山市)



2018年4月新築 吉田支店(宇和島市)

新拠点

お客様の「安心な将来設計」の実現に向けて

## 「プライベートバンキングステーション」を新設

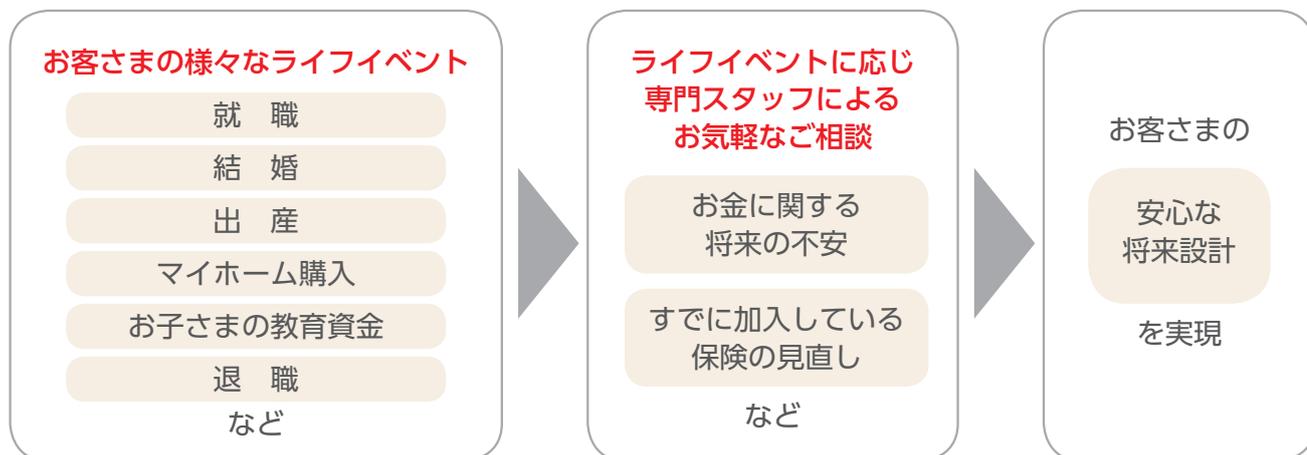
2018年4月に、第16次中期経営計画の一環として、当行ローンセンター松山内にプライベートバンキングステーションを併設いたしました。お金に関する将来の不安や、すでに加入している保険の見直し等のご相談を通じ、お客様の「安心な将来設計」の実現を目指していきます。

さらに、2018年7月より、お客様が加入している保険の「見える化」サービスを開始しました。ご加入保険の補償内容、保険料の推移、払込保険料総額等が一目でわかるシートを作成しております。

保険の見直しやご相談をご希望のお客様は、ぜひプライベートバンキングステーションまでお気軽にご相談ください。



当行ローンセンター松山内





新サービス

離れて暮らす家族の安否確認に役立つ、西日本初のサービス！

## 「ひめぎんJCBデビットカード」を活用したメールサービスを開始

2018年4月より、株式会社ジェシービーと提携し、「ひめぎんJCBデビットカード」に付随したサービス「JCB見守りメール」を開始しました。日々のお買い物で同カードをご利用いただくと、離れて暮らすご家族へ自動的に見守りメールがお届けされます。



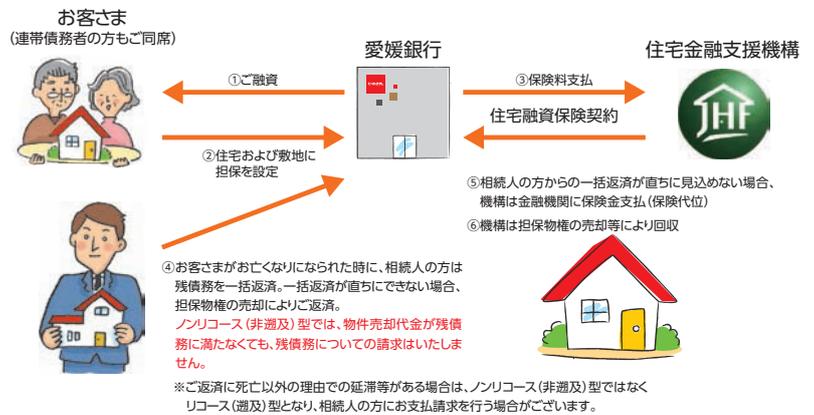
新商品

ノンリコース(非遡及)型の取扱いは四国の金融機関で初めて！

## 「シニア世代向けリバースモーゲージ」を新たに開発

2018年4月より、四国の金融機関で初めて、シニア世代の幅広い住宅資金ニーズにお応えするノンリコース型リバースモーゲージの取扱いを開始いたしました。

本商品の特徴は、お申込人さまが逝去された後に、物件売却でローンを一括返済する仕組みであり、次世代への借入負担はまったく残りません。安心してお借入いただき、快適な住環境を確保していただけます。

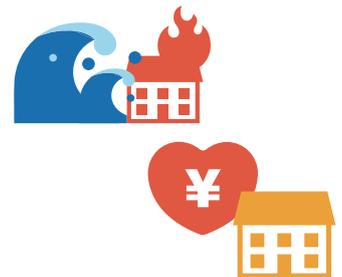


新商品

全疾病に加え、火災、自然災害による居住不能を保障する住宅ローン付帯保険として全国初！

## 「全災害補償プラン」を開発、販売開始

2017年11月より、住宅ローンの全災害補償プランを全国の金融機関で初めて取扱いを開始いたしました。地震や津波、豪雨などの自然災害に加えて、火災、爆発、車両の衝突などの一般災害による住宅の罹災まで広くカバーし、お客様の安心な暮らしをサポートいたします。火災その他の一般災害、地震・津波などの自然災害によって住宅が全壊または大規模半壊と認定された場合に、その居住不能期間中の毎月の住宅ローン返済額を保障します。



新商品

お客様の大切な財産をスムーズに次世代へつなぐ！

## 「ひめぎん遺言代用信託」スタート

2018年2月より、お客様の大切な財産をスムーズに次世代へつなぐことのできる遺言代用信託(みずほ信託銀行商品)の取扱いを開始いたしました。お客様の財産を安心安全に運用し、通常の相続手続きとは異なり簡潔なお手続きで受取人(ご家族等)が預金として財産を受け取ることができる信託商品です。



WEBサイトにおける情報発信力の強化を推進

## ホームページの全面リニューアル

当行では、お客さまをはじめ、すべてのステークホルダーへの更なるサービス向上と情報発信の充実を目的に、2018年4月にホームページの全面リニューアルを行いました。見やすくわかりやすいホームページを目指して、「シンプル化」をコンセプトに制作いたしました。さらに、深く生活に根付いているスマートフォンにも完全対応しております。

また、2018年7月より、新たにアプリバンキングサービス「愛媛銀行アプリ」の取り扱いを開始しました。お客さまの預金残高や入出金を簡単に照会でき、当行からのお知らせなどを配信してまいります。

\*2018年4月の全面リニューアルに伴い、フィーチャーフォンはサービス対象外となりますので、スマートフォンまたはパソコンからのアクセスをお願いいたします。



当行イメージガール水樹奈々さんを起用

## 当行の理念や姿勢を広告を通じて展開

当行では、共通価値創造への取り組みの一環として、「愛媛銀行」の理念や姿勢を広告を通じて展開しております。

新しいCMとして、当行イメージガールである水樹奈々さんを起用した、書道をモチーフに、躍動感あふれるイメージCMを、2018年5月より放映開始しております。

また、「事業承継」や「相続・保険」、新商品「あったか人生」住宅ローンなどの新CM展開も行っています。

今後も、お客さまに、当行のイメージや新しい商品・サービスを広告を通じてお届けしてまいります。

**【3種類のメッセージを訴求】**

- 「すべてはお客さまのために」 篇
- 「頑張るあなたを応援します」 篇
- 「その未来をナナイロに」 篇



### 愛媛銀行 CSR 宣言

愛媛銀行は、社会の持続的発展を可能にするため、金融サービス事業を通じて「ふるさと」に根ざした企業活動を実践し、公共的使命と社会的責任を果たします。

#### よりよいサービスの提供

お客様のニーズにあった質の高い商品・サービスの提供を行います。

#### コンプライアンス

法令・ルール等を遵守し、公正・適正な企業活動を行います。

#### 社会貢献活動

環境保護、福祉、教育、文化、その他地域社会への貢献につながる活動を実践します。

#### 人権尊重

人権を尊重し、働きがいのある職場作りに努め、地域社会に貢献する人材の教育・育成に努めます。

### 愛媛銀行環境方針

#### 基本理念

愛媛銀行は、ふるさとの豊かで美しい自然を守り次世代へ引き継ぐことが、地域に対する社会的責任であると考えています。経営理念である「ふるさとの発展に役立つ銀行」のもと、全員参加による環境保全への取り組みを積極的に展開していきます。

#### 基本方針

1. 環境に関連する法律及びその他要求事項を遵守します。
2. 環境に配慮した商品・サービスの提供などを通じて、環境保全活動を支援します。
3. 環境マネジメントシステムを構築し、具体的な環境目的・目標を定めて、環境保全活動の継続的な改善に努めます。
4. 省エネルギー、省資源、リサイクル活動を推進し、環境への負荷の軽減に努めます。
5. 一人ひとりが環境問題に関する認識を深め、環境保全活動への参加を通じて、地域社会の環境保全に貢献します。
6. 環境方針及び環境に関する取り組みを内外に公表します。

## 公益財団法人愛媛銀行ふるさと振興基金

### 顕彰事業

愛媛県内の産業経済の発展に寄与された企業や経営者および個人の方々に対する顕彰を毎年1回行っています。

#### 【顕彰先】

##### 企業の部

生活協同組合コープえひめ  
桑原運輸株式会社  
菊地木材株式会社

##### 経営者の部

渡邊 笙子  
(学校法人愛媛学園 理事長)



第34回ふるさと振興賞 顕彰式 (2017年4月)

### 助成事業

愛媛県内の文化活動などを行う団体および個人の方々に対する助成を行っています。

#### 【助成実績】

2018年3月末までの累計 191先 / 95,190千円

2017年  
9月

松山子規会 (松山市)  
平井町春祭りかかし祭り実行委員会 (松山市)  
今治市民吹奏楽団 (今治市)  
西予市民劇団もんたかな (西予市)

2018年  
3月

日招太鼓保存会 (松山市)  
久兵衛会 (松山市)  
三芳祝太鼓保存会 (西条市)  
男声合唱団ジェントルゲザング (西予市)



公益財団法人愛媛銀行ふるさと振興基金  
助成金目録表彰状贈呈式 (2018年3月)

## ひめぎん CSR 倶楽部

行員からの寄附などによる「ひめぎん愛・愛ギフト」を主な財源として、環境・福祉・教育および文化・スポーツへの助成を行っています。

### 2017年度の助成先

- 久司浦三山会
- 日本女子テニス連盟愛媛県支部
- NPO 法人サスケ工房
- あったか愛媛 NPO 応援基金
- 公益財団法人 愛媛の森林基金

### 久司浦三山会

弓削島において地域の活性化を目的とした ボランティア団体として海岸の環境改善や観光資源化を目指した「あさり復活プロジェクト」に取り組まれている久司浦三山会へ助成金を贈呈しました。(2017年7月)

### NPO法人サスケ工房

障がい者の自立支援のため、パソコンの実務能力開発や就労機会を提供し一般就労へ導く活動をされているNPO法人サスケ工房へノートパソコンを贈呈しました。(2018年2月)

趣旨に賛同した行員・嘱託  
毎月一人50円を寄附

愛媛銀行  
会員の寄附総額と同額を寄附

### ひめぎん愛・愛ギフト

### 募金活動 チャリティーイベント

### ひめぎんCSR倶楽部

教育

スポーツ

文化

公共施設  
の拡充

環境

福祉

### あったか愛媛NPO応援基金

愛媛県がNPO法人の育成支援のためにした、あったか愛媛NPO応援基金へ寄附金を贈呈しました。当行は、基金が設立された2008年から毎年寄付しており、今回の寄付で累計500万円となりました。(2018年2月)



## 環境への取り組み

地域社会の一員として、行員一人ひとりが課題の重要性を認識し、森林整備や使用済み天ぷら油の回収などの環境保全に繋がる活動を展開することで、地球環境の保護に取り組んでいます。

### 「愛媛銀行 ecHoの森」 森林体験を実施

愛媛県と公益財団法人愛媛の森林基金および愛媛大学の協力のものと、近隣小学校 児童および行員の家族など約30名が森林体験に参加しました。

愛媛大学の小林准教授監修のもと、目隠しをして木にくくりつけたロープをつたいながら歩く「森林探索」を行い、その後、シタケの植菌を行いました。(2018年3月)



### トピックス

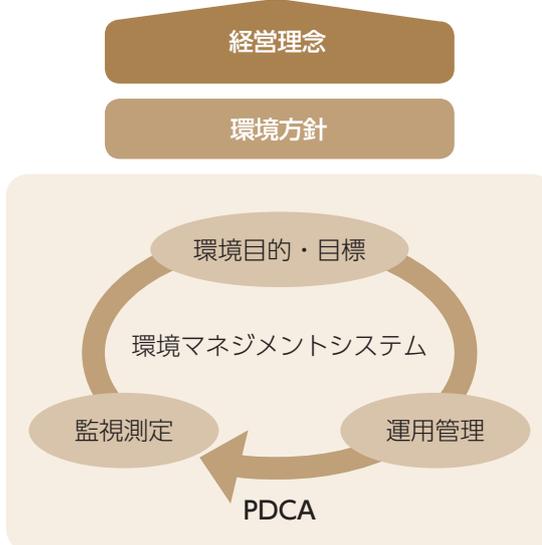
- 「公益財団法人愛媛の森林基金」へ寄付金を贈呈(2017年10月)
- 「CO<sub>2</sub>削減 // ライトダウンキャンペーン」へ参加(2017年4月、6月、7月、11月)
- 「クール・ビズ」を実施(2017年5月～10月)
- 「ウォーム・ビズ」を実施(2017年11月～2018年3月)

## ■ 環境マネジメントシステム

### 環境目的

- 電気使用量の削減
- コピー紙の使用量の削減
- 産業廃棄物排出量の削減

### 環境マネジメントシステムの概要



## 地域への取り組み

### えひめ国体・えひめ大会への協力・ボランティア (2017年10月)

2017年10月に開催された、えひめ国体・えひめ大会は、地元経済の活性化に大きく寄与する大イベントであり、地元金融機関の使命として、参加協力への声掛けだけでなく、国体の意義や、県内開催会場の取り組み状況などを、さまざまな機会を通じて、情報発信に努めました。写真は、2017年7月、経営説明会（松山会場）の一コマです。えひめ国体・えひめ大会を盛り上げようと、約900名の来場者を前に、県内ゆるキャラ6体が登壇し、国体・大会への参加を呼びかけました。

なお、大会期間中は、数多くの行員がボランティアスタッフとして参加し、おもてなしを実施しました。



### 「第77回石鎚山ヒルクライム」へボランティアとして参加 (2017年8月)

### お城下松山クリーンアップ活動「落書き消し」へ参加 (2017年8月)

### 「第23回 愛・愛チャリティコンサート&オークション」を開催 (2017年12月)

2017年12月、約300名参加のもと、盛大に開催されました。今回のオークション収益金と募金は、全額、愛媛県の福祉向上に役立ててもらいます。



## 教育への取り組み

### 「知るぼると・キッズ体験学習講座」を開催

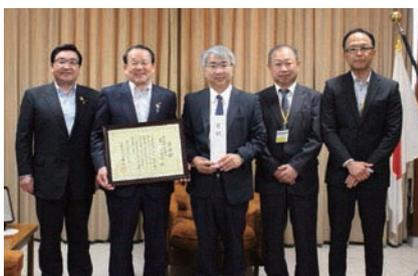
次世代を担う子ども達に金融への理解を深めてもらおうと、愛媛県金融広報委員会（日本銀行 松山支店）と連携し2010年より毎年開催しています。（2017年7月）

### 「キッズジョブまつやま 2017」へ参加

松山市内の小・中学生を対象に、様々な職業の内容を理解し、肌で感じ、体験するイベントに参加しています。（2017年12月）

### 「愛媛大学医学部支援基金」へ寄付金を贈呈

医療従事者育成のための環境整備、医学研究および先端医療の推進に努められている愛媛大学医学部支援基金へ寄付金を贈呈しました。教育・研究を通じて地域医療に貢献できる人材育成に取り組まれている当基金を積極的に支援しています。（2017年6月）



### 「えひめジョブチャレンジ U-15 フェスタ」へ参加

愛媛県教育委員会が主催する県内の中学生約500名を対象としたイベントに参加しています。（2018年2月）

### 職場体験学習の実施

県内の中学校、高校、専門学校の生徒さんに、実際の銀行の仕事を体験してもらうことで、金融への理解を深めてもらっています。

### 「障がい者の職業訓練支援」の実施

障がい者職場実習を通じ、銀行の仕事への理解を深めてもらっています。（2017年10月）

### 「児童生徒をまもり育てる日」への活動協力

松山市教育委員会と連携し、児童の登下校時に教職員、保護者、地域住民、警察署の方々と一緒に見守り活動を実施しています。（2017年4月、7月、11月）



## 働き方改革への取り組み

### 愛媛県労働局と「働き方改革に係る包括連携協定」を締結

愛媛銀行では、松山市のいくボス、愛媛県のみめボス宣言を実施するなど、多様化してくる働き方について、高い関心を持ち、愛媛労働局との働き方に係る連携協定に基づき、積極的な取り組みに努めております。

(2017年12月)



### 同協定に基づき「働き方改革に関するセミナー」を開催

愛媛労働局を講師にお招きし、働き方改革に向けた取り組み状況を認識するとともに、働き方改革を推進するにあたり中小企業が利用できる助成金制度について理解を深め、愛媛県全体の働き方改革を後押ししてまいります。



### 「第3回子育て支援セミナー」を開催

子育てと仕事の両立を目指す育休中や育休後の女性行員を対象に、働きやすい環境づくりに向けたセミナーを定期的に開催しております。最近では、育児中の男性行員も参加するようになり、働き方改革につながる貴重な意見交換の場となっております。



## 文化・スポーツ活動への取り組み

### 「愛媛マンドリンパイレーツを応援する日」を実施

県民球団の愛媛マンドリンパイレーツを、当行役職員およびその家族が、地元ファンと一丸となり応援しています。

### 「愛媛FCを応援する日」を実施

J2リーグで活躍している地元愛媛FCを、当行役職員およびその家族が、地元ファンと一丸となり応援しています。

### 「第11回愛媛こども囲碁大会」を開催

愛媛県内の園児から中学生までの39名参加のもと盤上で大人顔負けの熱戦を繰り広げました。(2018年2月)

### 「第41回愛媛囲碁フェスティバル」を開催

プロ棋士の白熱した戦いに、参加した囲碁愛好家約600名が大いに盛り上がりました。

(2017年5月)



### 当行部活動トピックス

#### ● 男子陸上部

「第14回駅伝選手権大会」にて、4度目の優勝！  
(2018年1月)

#### ● 女子陸上部

「第56回愛媛マラソン」にて、正井選手・大城選手が女子の部で1・2フィニッシュを達成！(2018年2月)

#### ● 女子卓球部

愛媛県成年女子代表として当行卓球部の選手が「第72回国民体育大会愛媛つなぐえひめ国体」成年女子の部に出場し、史上初となる第3位に輝きました。(2017年9月～10月) また、2018年度前期日本卓球リーグ高知大会の2部リーグにおいて優勝を飾り、1部リーグ復帰が決定しております。



## 預金業務

お客さまにとって有利で便利な預金を選んでいただけるように、各種商品を取り揃えておりますので、ご利用ください。

種類	普通預金／定期預金／貯蓄預金／通知預金／納税準備預金／当座預金／譲渡性預金 (NCD) / 積立預金 など
----	---

### ■総合口座

支払う、貯める、借りる、家計簿の4つの機能を1冊の通帳にまとめた便利な口座です。給料、年金、配当金などの自動受取り、公共料金などの自動支払いに暮らしの便利帳としてご利用ください。

1カ月間のご入金-お支払いの合計が自動記帳される“やりくり上手”もご利用いただけます。

### ■ほのぼの定期預金

ひめぎんで公的年金をお受取りいただくと、1,000万円まで期間1年のスーパー定期、スーパー定期300の店頭表示金利に一定利率を上乗せします。(上乗せ金利については、予告なく変更する場合があります)

### ■運転免許自主返納応援定期預金 (ライフサポート定期預金)

運転免許を自主返納された方で「運転経歴証明書」をご提示いただくと、500万円まで期間1年のスーパー定期、スーパー定期300の店頭表示金利に一定金利を上乗せします(上乗せ金利については、予告なく変更する場合があります)。

## 貸付業務

### ●個人向けローン

お客さまの資金ニーズに合わせた様々な個人向けローン商品をご用意しております。

お住まいのために	あったか住宅ローン/ニューリフォームローン/あったか人生住宅ローン
ご自宅等を担保に	ホームエクイティローン/ひめぎん住活ローン
いざという時に	クイックカードローン/ひめぎんカードローン・サポート/カードローン円姫
目的に合わせて	教育ローンまなぶくん/学資ローンまなぶくん/おでかけマイカーローン/メディカルローン/おまとめローン
お使い道自由な資金として	クイックフリーローン/フリーローン・プレステージ/住宅ローン利用者限定フリーローン/あったかローン/ニューあったかローン

フラット35および各種ローンに関しましては、**ローンセンター**または**当行本支店窓口**までお気軽にご相談ください。

<b>■ローンセンター松山</b> ☎(089) 933-1117 プライベートバンキングステーション (研修所内) 営業時間 平 日/ 9:00~19:00 土・日・祝/10:00~17:00	<b>■ローンセンター今治</b> ☎(0898) 32-4555 ☎(0120) 08-4455 (今治支店内) 営業時間 月・火・金/10:00~19:00 土・日/10:00~17:00 水・木・祝/休業	<b>■ローンセンター西条</b> ☎(0897) 53-5020 営業時間 月・火・金/10:00~19:00 土・日/10:00~17:00 水・木・祝/休業
<b>■ローンセンター石井</b> ☎(089) 905-2180 (石井支店内) 営業時間 月・木・金・土・日/10:00~19:00 火・水・祝/休業	<b>■ローンセンター新居浜</b> ☎(0897) 35-2070 (新居浜支店内) 営業時間 月・火・木・金/10:00~19:00 土・日/10:00~17:00 水・日・祝/休業	<b>■ローンセンター高知</b> ☎(088) 885-6013 (高知支店内) 営業時間 月・火・金/10:00~19:00 土・日/10:00~17:00 水・木・祝/休業

インターネットで住宅ローン・消費者ローンの事前審査の申込受付もできます。

### ●代理貸付

各種の代理貸付業務を取扱っております。特に政府関係機関の資金は長期低利で利用される方にとって魅力のある資金といえます。

- (代理貸付受託機関) ●住宅金融支援機構 ●(株)日本政策金融公庫(国民生活事業・中小企業事業・農林水産事業)  
 ●中小企業基盤整備機構 ●勤労者退職金共済機構等 ●福祉医療機構

### ●事業者向けローン

事業者の特性・資金用途に応じて柔軟に対応しております。

キャピタルローン/カードローン(1000)/グッドラックローン/ひめぎんISOローン/ひめぎんベンチャービジネスサポートローン/  
 商工会議所(商工会)メンバーズビジネスローン/ひめぎん法人会・税理士会コラボレーションローン/  
 ひめぎんサイクス提携ベンチャーローン(手形貸付・証書貸付)/ひめぎん東予地域産学官連携ベンチャーローン/  
 (株)日本政策金融公庫農林水産事業提携ローンクイックガイヤ/ひめぎん機械担保ローン※/ビジネスサポートカードローン(当座貸越)/  
 ビジネスサポートローン(証書貸付)

※ 対象機械に興銀リースが譲渡担保設定をいたします。

## 信託代理店業務

愛媛銀行では三井住友信託銀行、みずほ信託銀行の信託代理店として、お客さまの多様な信託ニーズにお応えできるよう金融サービスの充実に努めております。

### ●信託業務のご案内

取扱業務	内 容
公益信託	企業や個人の方から信託されたお金を、奨学金や科学技術研究あるいは社会福祉など、公益のために役立てる制度です。社会的意義が高いことから、税制面での優遇措置も講じられています。
土地信託	所有している土地を信託することによって有効利用の企画から資金調達、建物の建築、テナントの募集、建物の管理など煩わしい手間をかけずに不動産収入の確保が図れます。運用の成果は配当として受取ることができます。
特定贈与信託	特別障害者の皆さまの将来の生活や療養のために、親族や篤志家が金銭などの財産を信託するものです。信託財産を管理・運営し、障害者の生活費や医療費などを定期的に給付します。この特定贈与信託を利用すると、6,000万円までの贈与財産について贈与税が非課税となる恩典があります。
年金信託	年金信託（適格退職年金・厚生年金基金）は将来の年金、一時金の支払原資を掛金として事前に計画的に積立てる制度で、数多くの企業で導入されています。企業は退職金制度を年金制度へ移行することによって資金負担が平準化され、掛金は全額損金とされます。
特定金銭信託 特定金外信託	投資家の皆さまからお預りした資金を、皆さまの運用指図に基づき、有価証券投資や事務管理を行います。なお、運用指図については、投資顧問会社に委任することになります。
金銭債権の信託	企業が取引により発生した売掛債権・手形債権等の金銭債権を信託し、信託受益権を投資家に販売することにより資金調達を行う業務です。調達会社にとって、信託した金銭債権についてオフバランス化が図れるとともに、比較的低コストの資金調達が可能となります。
特定金外信託 （※排出権）	環境配慮型商品の一つとして、地球温暖化ガス削減の補完的措置である排出権を取得することを目的とした信託の媒介を行います。

### ●信託会社と提携するその他の業務

取扱業務	内 容
遺言代用信託	お客さまの財産を安心安全に運用し、通常の相続手続きとは異なり、簡潔なお手続きで受取人（ご家族等）が預金として財産を受け取ることができます。
遺言信託	お客さまの大切な財産をご家族へ引き継ぐ遺言書の作成のご相談、保管・執行のお手伝いをいたします。
遺産整理業務	相続に伴う複雑な諸手続きのアドバイス、お手伝いをいたします。
国民年金基金加入勧奨	自営業者の方など国民年金の第1号被保険者の皆さまの豊かなシルバーライフのための年金資金づくりのお手伝いをいたします。
証券代行	株式の発行会社に代わって株主名簿の管理、その他株式事務全般をお手伝いするものです。証券取引所への新規上場のための要件のひとつとして、名義書換代理人の設置が義務付けられ、各証券取引所の規定で定められています。

## 確定拠出年金業務

### ●法人のお客さま

事業主の皆さまに、大和証券株式会社と連携した総合型プラン「ひめぎんゆとり年金プラン」をご用意し、企業年金制度の見直し、ご提案をいたします。

### ●個人のお客さま

自営業者の方、企業年金制度を実施していない企業にお勤めの方、公務員等の皆さまに豊かなシルバーライフのお手伝いをするため、個人型プランをご用意しています。

## 証券業務

### お客さまの幅広い金融ニーズにお応えします。

高度化・多様化した金融ニーズを充足いただくために、これまでに蓄積してきたノウハウや情報をもとに、幅広い金融サービスを提供できる体制を敷いております。

### ●証券業務のご案内

取扱業務	内 容
社債受託業務	長期資金調達を計画されている事業会社のお客さまに社債発行のお手伝いを行うとともに、事務手続きをお引受けいたします。
有価証券投資業務	預金の支払準備及び資金運用のため国債、地方債、社債、株式その他の証券に投資しております。
証券代理業務	銀行の固有業務のひとつで株式払込金受入業務（会社の設立・増資）や配当金、元金支払業務などを行っております。
公共債の窓販・ ディーリング業務	個人向け国債・公共債の売買を行っております。
投資信託の窓販業務	投資信託の窓口販売を、一部の出張所を除く全店において行っております。
公共債の引受け業務	政府関係機関や地方公共団体が資金調達を行うために発行する公共債の引受けを行っております。
金融商品仲介業務	大和証券（株）、（株）SBI証券と提携して提携して、証券取引口座の開設、及び株式・債券・投資信託の売買の取次ぎを行っております。

## 保険代理店業務

お客さまのゆとりある老後の資産形成や長期資産の運用、大切なマイホームをお守りするための住宅ローン関連長期火災保険など、お客さまのライフサイクルに応じた各種保険商品をご用意しています。

### ●損害保険代理店業務

種類	サービス内容
住宅ローン専用 長期火災保険	当行住宅ローンをご利用の方をひとつの集団とすることにより、一般的な火災保険（住宅総合保険）よりも「充実した補償」と「割安な保険料」を実現した商品のお取り扱いをしています。
傷害総合保険	普段の生活におけるケガの治療や死亡等を補償する商品です。なお、お手軽にお申込可能な自転車保険もお取り扱いをしています。

### ●生命保険代理店業務

種類	サービス内容
個人年金保険（定額）	保険会社の一般勘定で運用され、将来受取る年金額が定まっている保険です。予定利率を上回る運用実績となった場合には、配当で還元されます。
個人年金保険（変額）	保険会社の特別勘定で運用され、運用実績によって将来受取る年金額が増減する保険です。死亡保障と年金受取り時に年金元本保証を兼ね備えた商品があります。
終身保険	加入時に保険料を一括で払込む又は平準払方式で払込むことにより、一生涯の死亡保障が得られる保険です。
医療保険・がん保険	万が一の入院や手術への備えとしてお役立ていただけます。
法人向け保険	保険満了までの死亡保障が得られる保険です。法人の事業保障や退職金準備等に備えることができます。

## 国際業務

地域の皆さまの国際化ニーズを応援します。

国際的な業務展開をお考えの皆さまのために、愛媛銀行は蓄積したノウハウを生かし、豊富なメニューを取り揃えてバックアップいたします。

### ●国際業務のご案内

種類	サービス内容
外国為替サービス	外国送金／外国送金受取／外国通貨
貿易金融サービス	輸出／輸入／外国為替関係保証／先物為替予約
外貨金融サービス	外貨預金／外貨融資／対外貸付
ご相談情報提供	信用調査／投資・貿易相談／ひめぎん外為ニュース

## 愛媛銀行インターネット専用 四国八十八カ所支店

店舗や窓口を持たない、愛媛銀行のインターネット上の支店です。

日本国内に居住されている18歳以上の個人の方なら、どなたでも口座開設のお申込みをすることができます。

### ●ご利用のメリット

- 1 金利がおトク!
- 2 当行ATMご利用手数料0円
- 3 24時間、どこでもご利用可能
- 4 ご来店は一切不要

### ●四国八十八カ所支店のお得な商品

#### ■100万円限定だんだん定期預金

お一人様100万円1口のみお申込ができる定期預金で、他定期預金と比べて高水準の金利が魅力の商品です。

#### ■四国八十八カ所支店定期預金

四国八十八カ所支店ならではの特別な金利で、定期預金をお預け入れいただけます。

各商品の詳細は、<https://www.himegin.co.jp/personal/tameru/88/>

## 各種サービスのご案内

業務内容	特 色
各種自動受取	給与・ボーナス・年金・配当金などを自動的にお受取りできます。
各種自動支払	各種公共料金、税金、NHK受信料、家賃、会費などの代金を預金口座から自動的にお支払いできます。
自動送金サービス	毎月お客さまの預金口座から一定日に一定額を自動的に引落し、指定口座へ振込を行うサービスです。家賃・学費・駐車料金・会費などの振込に便利です。
スウィングサービス	余裕資金の高利回り運用のため、普通預金残高の一定額を毎月に普通預金から定期預金へ、定期預金から普通預金へ振替えます。
家計簿サービス	普通預金の毎月の入金額及び出金額の合計を任意の指定日でまとめて通帳に表示いたします。通帳を家計簿がわりにお使いいただけるたいへん便利なサービスです。お申し込み・ご利用は無料です。
メールオーダーサービス	営業時間にご来店できないお客さまのため、商品及び取引のお申込みが郵送でできるサービスです。各種申込書は自動機コーナーに設置しております。(愛媛県内店のみでのお取扱い)
貸金庫	預金証書、権利証、貴金属などを金庫内に安全に保管します。大切な財産を火災や盗難から守ります。
夜間金庫	お店の売上金などを銀行の営業時間終了後、年中無休でお預りいたします。
保護預り	有価証券など大切な貴重品を一時お預り、保管するサービスです。
E-NET代金回収サービス	お客さまにかわって集金先の取引金融機関から口座振替により代金を回収いたします。
ひめぎんJCBカード [asita]	キャッシュカードとクレジットカード機能がひとつになったカードです。現在ご利用中の愛媛銀行キャッシュカード、愛媛JCBカードからもお切替いただけます。お申込みは個人の方に限らせていただきます。 ※一部切替できないカードがあります。[asita]の発行にあたっては、株式会社愛媛ジェシービーの審査が必要です。審査の結果、お申込みの意に添えない場合がありますのであらかじめご了承ください。
ひめぎんJCBデビット	国内・海外全てのJCB加盟店やネットショッピングでご利用可能で、利用代金が即時に口座から引き落としとなります。また、海外で現地通貨の引き出しもできるカードです。 24時間365日利用可能で、指定口座の預金残高額の範囲内のご利用となりますので、使い過ぎる心配もなく、ご利用金額に応じポイントも付与されるので、現金払いより大変おトクです。
With You Net	個人のお客さま向けインターネット・モバイルバンキングサービスです。お手持ちの「パソコン」・「スマートフォン」・「携帯電話」を利用して以下のサービスが24時間・365日いつでもどこでもお手軽にお取引いただけます。
ひめぎんビジネスネット ひめぎんビジネスネットWIDE	個人事業主・法人のお客さま向けインターネットバンキングサービスです。窓口にお越しいただくことなく、インターネットにより振込等のサービスをご利用いただけます。
ひめぎんでんさいネット	個人事業主・法人のお客さま向け電子記録債権サービスです。インターネットを利用して、電子債権による手形支払、受取、一括決済などが便利にご利用いただける新たな決済サービスです。
ファームバンキングサービス	お客さまのコンピュータ・オフコン・パソコン・ファクシミリ、テレホン等の通信メディアと愛媛銀行のコンピュータを通信回線で結ぶことにより各種情報をリアルタイムで提供いたします。

## 相談サービス

### ▼ひめぎん情報センター

当行では、金融・経済・地域動向に関する調査や地元企業の方からのご相談にお応えするために、「ひめぎん情報センター」を設けております。

そのほか、官公庁、諸団体、企業等地域との関わりをより一層深めておりますので、お気軽にご相談ください。

### ■活動内容

景気・経済及び地域動向に関する調査・研究、研修会・講演会への講師派遣、産学官連携の推進

### ■連絡先

「ひめぎん情報センター」 電話：089-933-1111

### ▼ひめぎん金融コンサルティングサービス

当行では、愛媛県内全域の8ヶ店において、当行税理士等の専門家による定例お客様相談会を開催しています。相談会の日程等は当行ホームページ (<https://www.himegin.co.jp/consultation/soudan.html>) に掲載しておりますので、是非ご利用ください。

### ■連絡先

「金融コンサルティング室」 電話：089-933-1111  
または当行営業店

### ▼各種ご相談および苦情窓口

#### 【当行の受付窓口】

営業店：お取引店

本 部：お客様相談所 089-933-1111

#### 【全国銀行協会相談室】

〒100-0004 東京都千代田大手町2-6-1

朝日生命大手町ビル19階(全国銀行協会内)



**0570-017109**

市内通話料でOK  
ナビダイヤル®

※一般電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。

または03-5252-3772

●受付日：月～金曜(祝日および銀行の休業日を除く)

●受付時間：午前9時～午後5時

※お客さまからの苦情処理および紛争解決について、  
当行が契約する指定紛争解決機関は一般社団法人  
全国銀行協会です。

## 為替手数料

項目	内 訳	窓口利用	ATM利用				
			当行(個人)キャッシュカード	当行(法人)キャッシュカード	現金・他行キャッシュカード		
振込手数料	同一店内	3万円未満	324円	無料	108円	216円	
		3万円以上	540円	無料	324円	432円	
	当行 本支店宛	3万円未満	324円	無料	108円	216円	
		3万円以上	540円	無料	324円	432円	
	他行宛	電信扱	3万円未満	648円	432円	432円	540円
			3万円以上	864円	648円	648円	756円
文書扱		3万円未満	648円				
		3万円以上	864円				

## 保管等手数料

項目	金額
貸金庫	大きさと使用料は各店で異なりますので、窓口でお問い合わせください。
夜間金庫	基本手数料(年間) 77,760円 夜間金庫専用入金帳(1冊) 6,480円
封緘式保護預り	年間 5,184円
残高証明書(当行所定用紙)	1通(都度発行) 756円 (継続発行) 432円
㊤ 手形 用紙代	1枚 540円
自己宛小切手発行手数料	1枚 540円
通帳・証書再発行手数料	1件 1,080円
カード発行・再発行手数料	1件 1,080円
国債保護預り	無料

## その他手数料

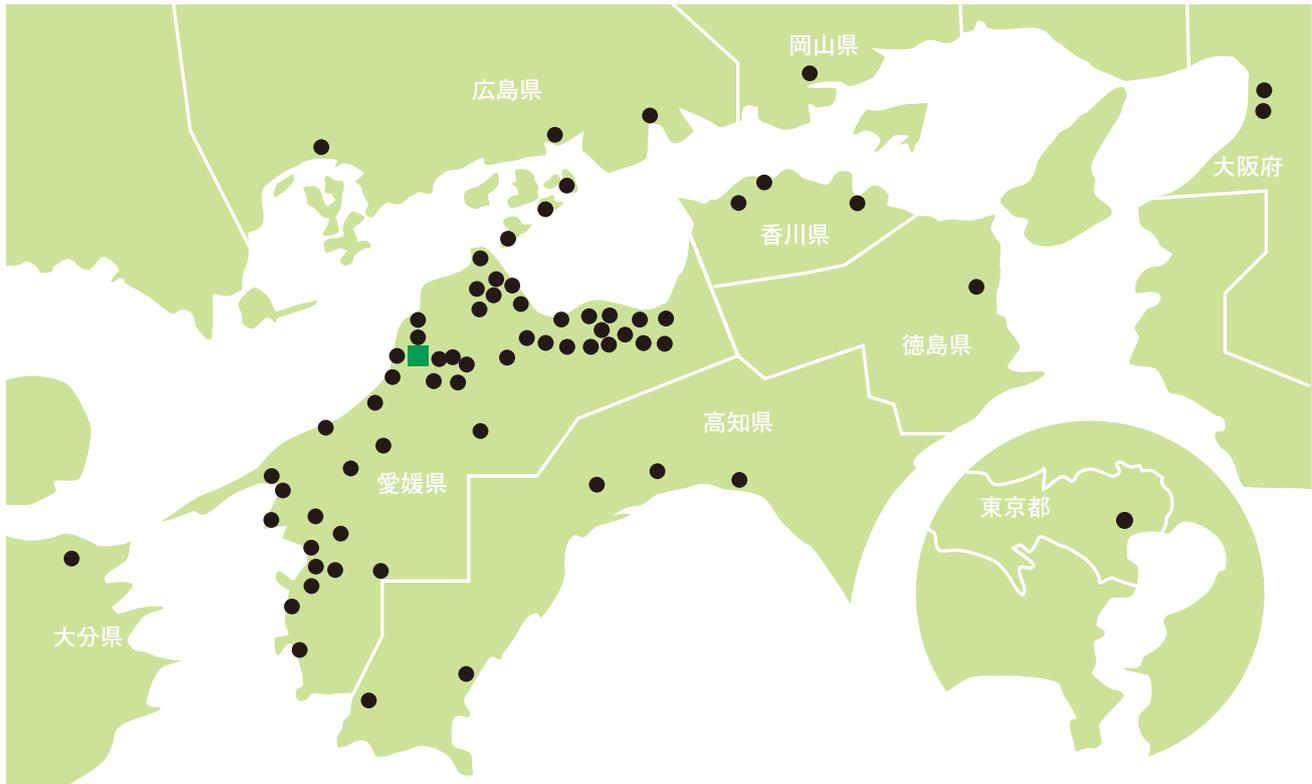
項目	金額												
WithYouNet	ご利用手数料 年間 無料												
ひめぎんビジネスネット	基本料金 月間 1,080円												
ひめぎんビジネスネットWIDE	基本料金 月間 3,240円												
ひめぎんでんさいネット	基本料金 月間 1,080円												
パソコンバンクサービス	基本料金 月間 5,400円												
データ伝送サービス	基本料金 月間 5,400円 使用料金 データ5千件未満 5,400円 使用料金 データ5千件以上 10,800円												
FB専用機サービス	基本料金 月間 3,240円												
テレバンキングサービス	基本料金 月間 1,080円												
パソコンサービス	基本料金 月間 1,080円 振込振替サービス 月間 2,160円												
ファクシミリサービス	基本料金 月間 1,080円												
テレホンサービス	基本料金 月間 無料												
自動送金サービス	108円+以下の振込手数料 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>3万円以下</th> <th>3万円以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>同一店内</td> <td>無料</td> <td>無料</td> </tr> <tr> <td>当行本支店</td> <td>108円</td> <td>216円</td> </tr> <tr> <td>他行</td> <td>324円</td> <td>432円</td> </tr> </tbody> </table>		3万円以下	3万円以上	同一店内	無料	無料	当行本支店	108円	216円	他行	324円	432円
	3万円以下	3万円以上											
同一店内	無料	無料											
当行本支店	108円	216円											
他行	324円	432円											

## ますます便利な“愛媛銀行”のキャッシュコーナー

取引業務	取扱時間				
	8:00	8:45	15:00	18:00	21:00
お引き出し	平日	108円	無料		108円
	土		108円		
	日祝		108円		
お預け入れ 残高照会 通帳記帳 通帳繰越 暗証番号変更 お預け替え	平日		無料		
	土		無料		
	日祝		無料		
お振込	平日		無料		
	土		無料		
	日祝		無料		
お振込予約	平日			無料	
	土		無料		
	日祝		無料		
定期預金 お預け入れ ご解約	平日		無料		
	土		無料		
	日祝		無料		

- お振込の際には別途振込手数料が必要となります。
- お取扱時間、お取扱業務は、店舗により異なります。
- お振込予約は、翌営業日のお振込となります。
- 現金でのお振込は、8:45からのお取扱いとなります。
- 他行カードでのお引き出し、お預け入れ、お振込には、別途108円の手数料が必要となります。
- 取扱業務・取扱時間は各キャッシュコーナーによって異なります。

店舗配置



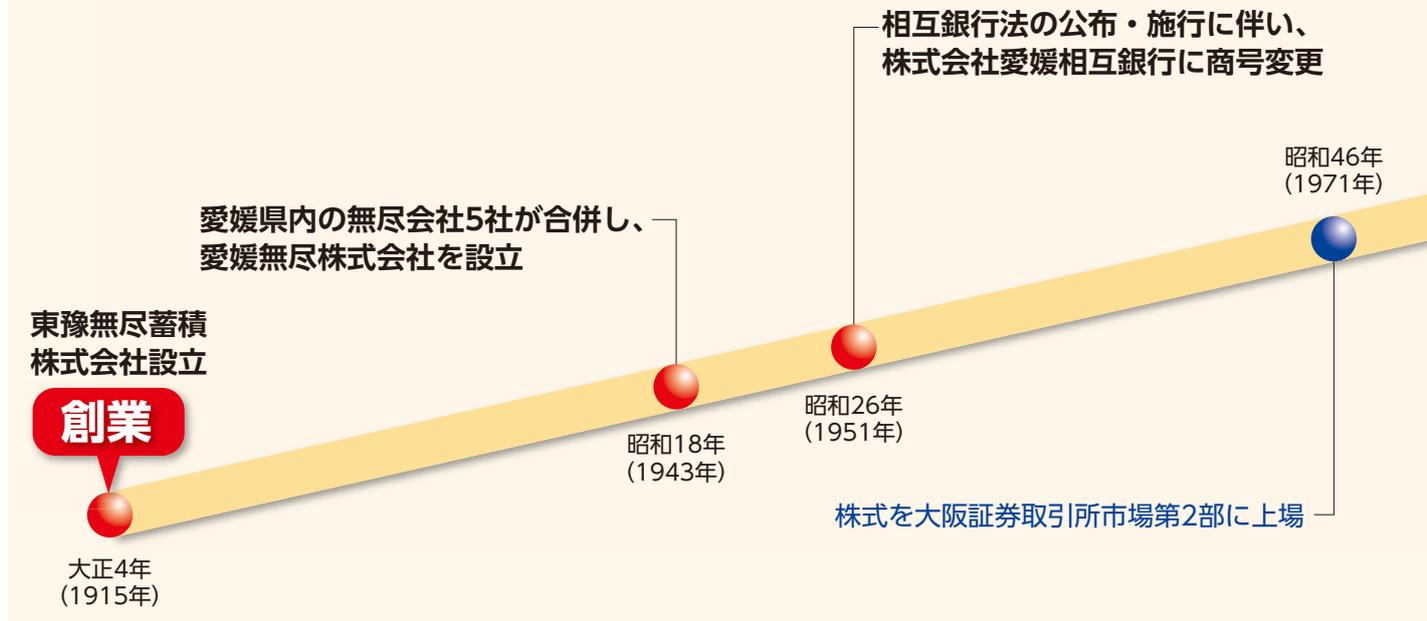
松山市内周辺店舗の配置



店舗 (2018年7月1日現在)

県内84か所 (うち松山市内32か所)  
 県外20か所  
 インターネット支店1か所  
**合計105か所 (うち出張所8か所)**

# 愛媛銀行は創業から100年を超える長きにわたって地域の皆さまとともにあゆみ続けております。



## 大正4年9月創業

大正元年～	
大正 4年	● 東豫無尽蓄積株式会社設立
大正 5年	● 今治無尽株式会社設立
大正12年	● 松山無尽株式会社設立

## 昭和18年3月設立

昭和元年～20年代	
昭和 4年	● 常盤無尽株式会社設立
昭和 7年	● 南豫無尽金融株式会社設立
昭和18年	● 愛媛県内の無尽会社5社が合併し松山市末広町に愛媛無尽株式会社を設立
昭和23年	● 高橋作一郎社長就任
昭和25年	● 伊豫殖産無尽株式会社の営業譲渡
昭和26年	● 相互銀行に転換、愛媛相互銀行となる
昭和28年	● 内国為替業務開始

## 昭和30年代

昭和32年	● 資金量100億円達成
昭和35年	● 本店を松山市勝山町に新築移転

## 昭和40年代

昭和41年	● 資金量500億円達成
昭和42年	● 経営相談所開設
昭和43年	● 高橋作一郎会長、高田周蔵社長就任
昭和44年	● 資金量1,000億円達成
昭和46年	● 当行株式、大阪証券取引所第二部へ上場 ● 両替商の業務開始
昭和47年	● 当行株式、大阪証券取引所第一部へ指定替え ● 四国内で最初の預金オンライン開始
昭和48年	● 愛媛県指定代理金融機関となる
昭和49年	● 資金量3,000億円達成

## 昭和50年代

昭和50年	● 外国為替公認銀行となる
昭和52年	● 東京事務所開設
昭和53年	● 資金量5,000億円達成

## 昭和50年代

昭和56年	● 資金量6,000億円達成 ● 高田周蔵会長、宮武隆社長就任
昭和57年	● 金の取扱開始
昭和58年	● 財団法人愛媛(相互)銀行ふるさと振興基金設立 ● 公共債の窓口販売業務開始
昭和59年	● 資金量8,000億円達成 ● 海外コルレス業務開始

## 昭和60年代

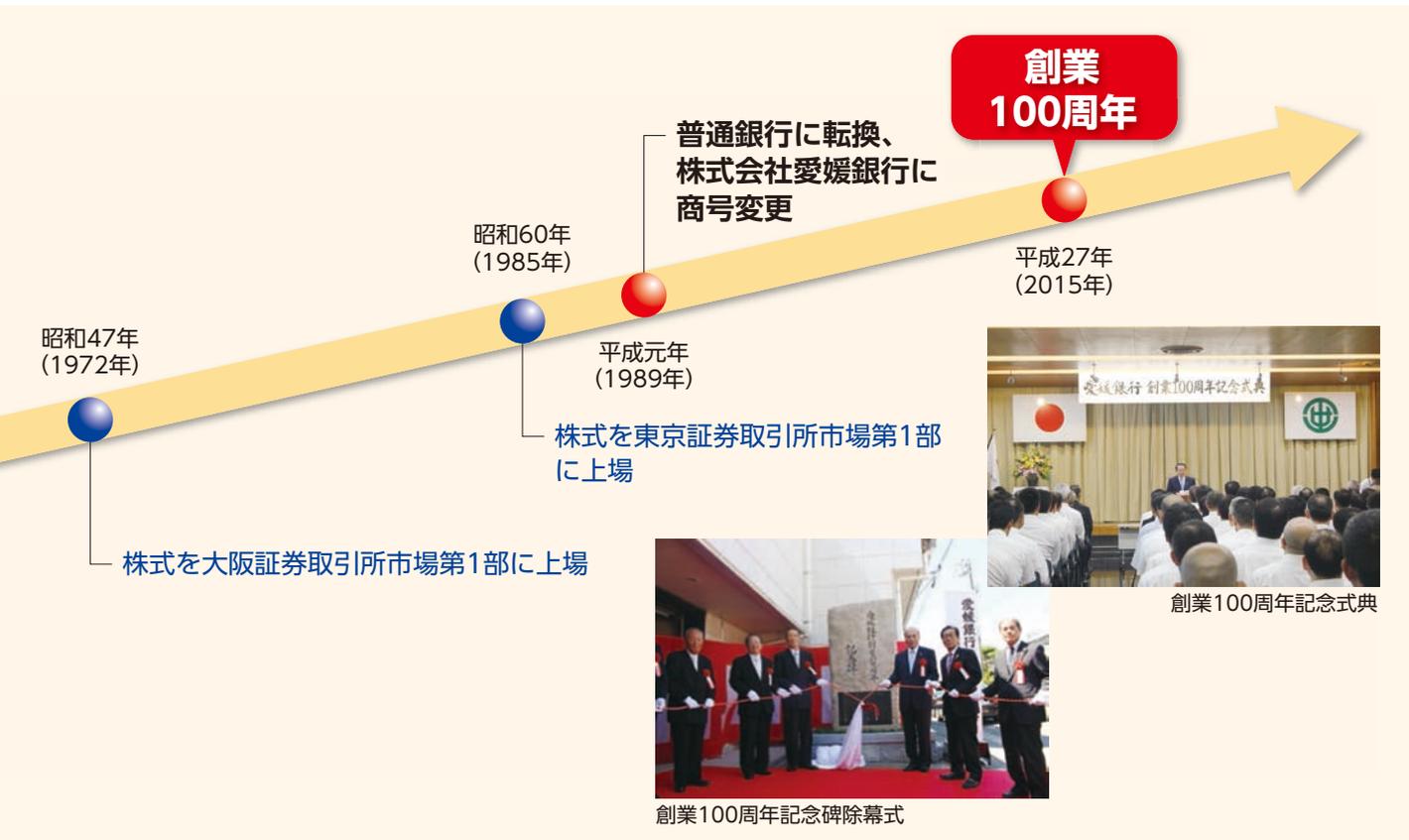
昭和60年	● MMC取扱開始 ● 当行株式、東京証券取引所第一部へ上場
昭和61年	● ディーリング業務開始
昭和62年	● 東京オフショア市場への参加 ● 資金量1兆円達成
昭和63年	● 金融先物市場への参加

## 平成元年～

平成元年	● 普通銀行に転換、愛媛銀行となる
平成 2年	● 宮武隆会長、森信義頭取就任
平成 3年	● ひめぎん電算センター新築
平成 4年	● 新オンラインシステム [WINDS21] 稼動 ● 貯蓄預金・スーパー積金取扱開始 ● 研修所完成
平成 5年	● 創立50周年記念式典挙行 ● 信託代理業務の取扱開始
平成 6年	● 海外投資貿易相談所の設置 ● TQC導入
平成 7年	● 通貨オプション取引開始
平成 8年	● 今治地区センター設置

## 平成10年代

平成10年	● インターネットにホームページ開設 ● ローンセンター松山オープン ● 新居浜地区センター設置 ● 森信義会長、一色哲昭頭取就任
-------	--



**平成10年代**

平成10年	●投資信託窓口販売開始
平成11年	●伊予三島地区センター、大洲地区センター設置 ●ローンセンター新居浜オープン ●郵貯とのATM・CD提携サービス開始 ●JAバンクえひめとのATM・CD無料提携サービス開始
平成12年	●ローンセンター今治オープン ●宇和島地区センター設置 ●北温信用組合と合併
平成13年	●一色頭取 第二地方銀行協会会長に就任
平成14年	●確定拠出年金取扱開始 ●[With You Net] 取扱開始 ●新勘定系・情報系端末機全店稼働 ●生命保険窓口販売取扱開始
平成15年	●新国際系・新情報系システム稼働 ●総合融資支援システム稼働
平成16年	●一色哲昭会長、中山紘治郎頭取就任
平成17年	●証券仲介業務の取扱開始
平成18年	●資本金を154億円に増資 ●定年退職者再雇用制度の導入 ●格付・自己査定システム稼働 ●新オンラインシステム稼働 ●関連会社「えひめガイアファンド投資事業有限責任組合」設立
平成19年	●ICキャッシュカードの発行開始 ●資本金を190億円に増資 ●日本格付研究所 (JCR) における格付けが「A-」に引き上げ ●ローンATMサービス取扱開始

**平成20年代**

平成20年	●「新人事システム」運用開始 ●人材派遣会社「ひめぎんスタッフサポート (株)」の設立 ●インターネット専用支店「四国八十八カ所支店」開設 ●音声検知による還付金詐欺防止対策システムの導入 ●ローンセンター西条・高知オープン
-------	--

**平成20年代**

平成20年	●愛媛県県民文化会館のネーミングライツ取得 (愛称:ひめぎんホール) ●ひめぎんATM宝くじサービス取扱開始
平成21年	●地域力連携拠点として選定 ●もみじ銀行とのATM・CD無料提携サービス開始
平成22年	●「金融円滑化に関する方針」策定 ●クレジットカード機能をセットしたICキャッシュカードの取扱開始 ●ローンセンター石井オープン
平成23年	●イオン銀行とのATM・CD提携サービス開始
平成24年	●預金量2兆円達成 ●ゆうちょ銀行とのATM入金サービス提携 ●中山紘治郎会長、本田元広頭取就任 ●愛媛銀行社歌完成発表会
平成25年	●イーネットとのATM利用提携開始 ●関連会社「えひめガイア成長産業化支援ファンド投資事業有限責任組合」設立 ●セブン銀行ATM利用提供開始 ●インターネット投資信託サービス開始 ●関連会社「投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2013」設立
平成26年	●「医療機関債」の取扱を開始 ●「えひめアプリファンド投資事業有限責任組合」設立 ●「地域金融機関等に対する低炭素化プロジェクトの専門派遣事業」に採択 ●「ひめぎんスマホ口座」取扱開始
平成27年	●創業100周年記念式典開催 ●「法人向け事業保険」の取扱開始
平成28年	●「FinTechファンド」への出資 ●「ひめぎんJCBデビットカード」の取扱開始
平成29年	●愛媛県と地方創生に関する包括提携協定の締結
<b>平成30年代</b>	
平成30年	●「えひめ地域活性化投資事業有限責任組合」設立 ●本田元広会長、西川義教頭取就任



会 長  
(代表取締役)  
ほんだ もとひろ  
本田 元広



頭 取  
(代表取締役)  
にしかわ よしのり  
西川 義教



副 頭 取  
(代表取締役)  
やまもと けいぞう  
山本 恵三



常務取締役  
おおじゆく ゆうぞう  
大宿 有三



常務取締役  
ひの みつる  
日野 満



常務取締役  
ちかみ しょういち  
千頭 正一



常務取締役  
いそべ ときお  
磯部 時夫

取 締 役 つぼうち むねお  
坪内 宗士

取 締 役 かたおか やすひろ  
片岡 靖博

取 締 役 ひらお しゅういちろう  
平尾 秀一郎

取 締 役 とよだ まさみつ  
豊田 将光

取 締 役 まつき ひさかず  
松木 久和

取 締 役 やの としゆき  
矢野 紀行

取 締 役 たけだ みねのり  
武田 峰紀

取 締 役 いっしき しょうぞう  
一色 昭造

常勤監査役 きはら もりのぶ  
木原 盛展

監 査 役 てらだ こういち  
寺田 浩一

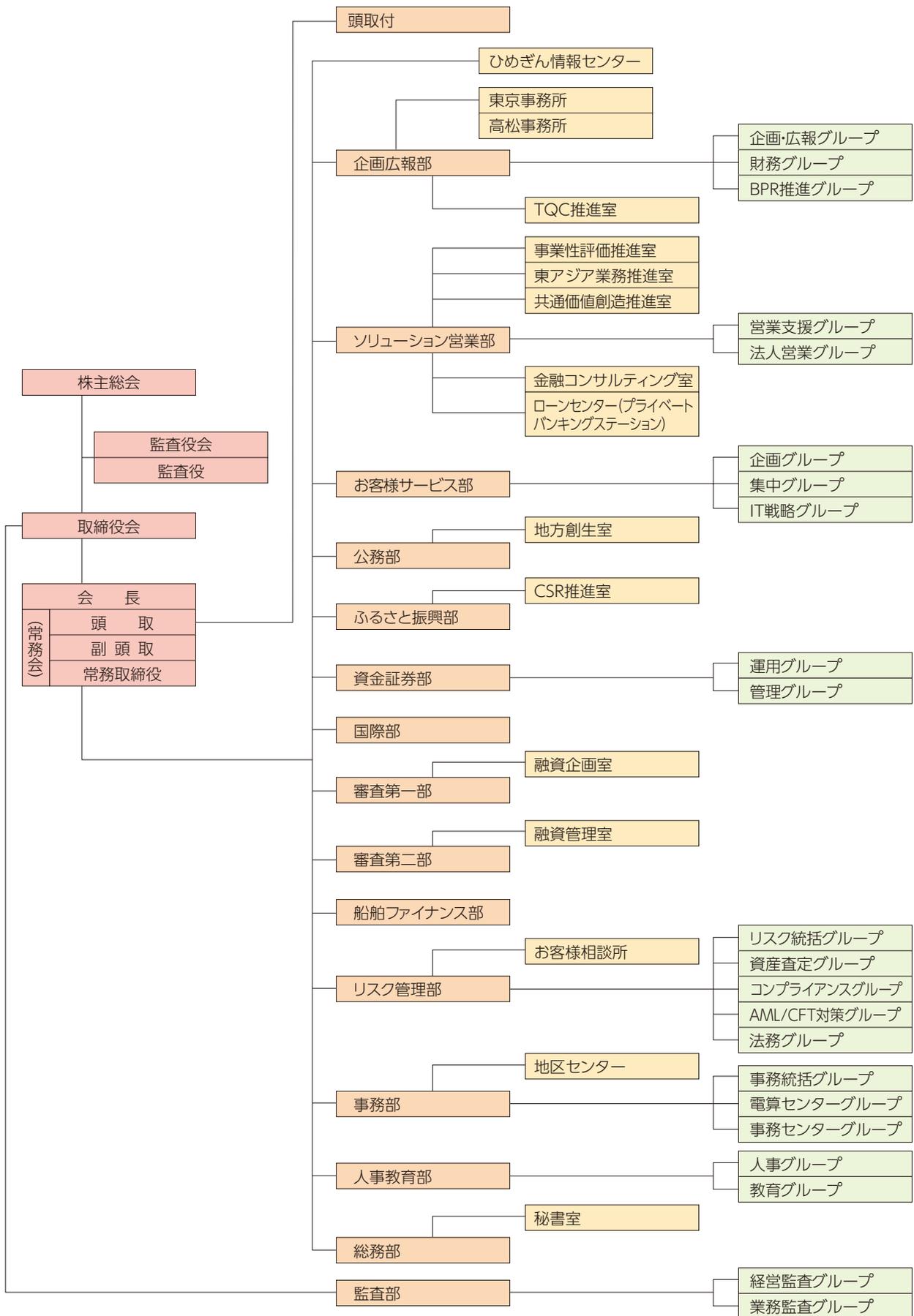
監 査 役 にしざわ こういち  
西澤 孝一

監 査 役 あおの かつひろ  
青野 勝廣

(注) 1.取締役 武田峰紀、一色昭造は、会社法第2条第15号に定める社外取締役となります。  
(注) 2.監査役 西澤孝一、青野勝廣は、会社法第2条第16号に定める社外監査役となります。

(2018年7月1日現在)

経営組織図



(2018年7月1日現在)

## 株式の状況

### 資本金の推移

年月日	発行済株式総数増減数 (千株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)
2017年4月1日～2018年3月31日	946	561	21,359

### 所有者別状況

区 分	株式の状況(1単元の株式数100株)								単元未満 株式の状況 (株)
	政府及び 地方公共団体	金融機関	金融商品 取引業者	その他の 法人	外国法人等		個人その他	計	
					個人以外	個人			
株主数(人)	—	48	27	972	138	1	5,069	6,255	—
所有株式数(単元)	—	135,305	3,413	132,278	42,749	16	79,104	392,865	126,779
所有株式数の割合(%)	—	34.44	0.86	33.67	10.88	0.00	20.13	100.00	—

(注) 1. 自己株式138,069株は「個人その他」に1,380単元、「単元未満株式の状況」に69株含まれています。なお、自己株式138,069株は、期末日現在の実質的な所有株式数となります。  
2. 「その他の法人」欄には、証券保管振替機構名義の株式が2単元含まれております。

### 大株主の状況

氏名又は名称	住 所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8-11	3,481	8.86
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	東京都中央区晴海1丁目8-11	1,918	4.88
愛媛銀行行員持株会	愛媛県松山市勝山町2丁目1	1,220	3.10
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	東京都中央区晴海1丁目8-11	807	2.05
大王製紙株式会社	愛媛県四国中央市三島紙屋町2-60	750	1.91
株式会社みずほ銀行	東京都千代田区大手町1丁目5-5	676	1.72
住友生命保険相互会社	東京都中央区築地7丁目18-24	599	1.52
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	東京都港区浜松町2丁目11-3	565	1.43
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	PALISADES WEST 6300, BEE CAVE ROAD BUILDING ONE AUSTIN TX78746 US	551	1.40
美須賀海運株式会社	東京都千代田区富士見2丁目2-5	541	1.37
計	—	11,112	28.29

(注) 上記の信託銀行所有株式数のうち、当該銀行の信託業務に係る株式数は次のとおりです。  
●日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口、信託口4、信託口9) 6,207千株  
●日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 565千株

### 1株当たり配当等の推移

年月日	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期
1株当たり配当額	8.00円	—	32.00円
(1株当たり中間配当額)	(5.00)	(3.00)	(15.00)
配当性向	26.13%	21.76%	21.62%

(注) 1. 2018年3月期中間配当についての取締役会決議は2017年11月24日に行いました。  
2. 2016年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しましたので、2017年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮すると15円00銭となりますが、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の2017年3月期の1株当たり配当金は6円となります。

## 従業員の状況

年月日	2016年3月31日	2017年3月31日	2018年3月31日
従業員数	1,377人	1,397人	1,417人
男性	924人	903人	904人
女性	453人	494人	513人
平均年齢	37歳11月	37歳7月	37歳8月
男性	41歳2月	41歳0月	41歳2月
女性	31歳7月	31歳5月	31歳8月
平均勤続年数	15年4月	14年11月	15年0月
男性	18年2月	18年0月	18年3月
女性	9年7月	9年5月	9年6月
平均給与月額	396千円	395千円	395千円
男性	466千円	466千円	470千円
女性	253千円	261千円	261千円
嘱託・臨時雇用・海外現地採用者	550人	519人	520人

(注) 1. 従業員数は、嘱託及び臨時従業員を含んでおりません。ただし、出向者を含んでおります。  
2. 平均年齢、平均勤続年数及び平均給与月額はそれぞれ単位未満を切り捨てて表示しております。  
3. 平均給与月額は、3月の時間外手当を含む平均給与月額であり、賞与は含んでおりません。

## ATMネットワーク

ATM・CDの設置先数につきましては、全店（共同設置を含む）で279か所（うち愛媛県内259か所 2018年7月1日現在）となりました。ATMの機能充実、稼働時間の拡大も行い当行ATM網の充実をはかってまいります。

### ▼店舗外ATMの新設

- 2018年2月 ●セブンスター六軒家店  
（愛媛県松山市六軒家町4-27）
- 2018年3月 ●岡山理科大学今治キャンパス  
（愛媛県今治市いこいの丘1-3）

（2018年7月1日現在）

### ▼ATM手数料無料提携



愛媛銀行  
香川銀行  
徳島銀行  
高知銀行

上記の無料提携金融機関のATMにおいて、当行キャッシュカードでのお引出し、お預入れ、残高照会が無料でご利用いただけます。

※時間外のご利用には、各金融機関所定の時間外手数料が必要となります。

（2018年7月1日現在）



上記の無料提携金融機関のATMにおいて、当行キャッシュカードでのお引出しと残高照会が無料でご利用いただけます。

※時間外のご利用には、各金融機関所定の時間外手数料が必要となります。

（2018年7月1日現在）

### ▼コンビニATM

○全国のコンビニATMで、ご利用いただけます！

	ご利用時間	ご利用できるサービス
ローソン等 	全日 7:00~23:00	お引出し、お預入れ、 お振込み、残高照会、 暗証番号変更
ファミリー マート等 		
セブン イレブン等 		お引出し、お預入れ、 残高照会

※ご利用には所定の手数料が必要となります。

（2018年7月1日現在）

### ▼ATM提携



《ゆうちょ銀行》

ご利用いただけるサービス  
お預入れ、お引出し、残高照会

※ご利用には所定の手数料が必要となります。



《イオン銀行》

ご利用いただけるサービス  
お預入れ、お引出し、お振込み、残高照会

※ご利用には所定の手数料が必要となります。

# 店舗一覧

店舗名	郵便番号	住所	TEL	フラット35 取扱店	キャッシュコーナー	
					全日 8:00~21:00 稼働店	硬貨入出金 機能付 ATM設置店※
<b>愛媛県</b>						
<b>中 予</b>						
本 店	790-8580	松山市勝山町2丁目1	(089) 933-1111	●	●	●
県立中央病院(出)	790-0024	松山市春日町83	(089) 946-3788	●		
ローンセンター松山(出)	790-0874	松山市南持田町27-1	(089) 933-1117	●		
県 庁 支 店	790-0001	松山市一番町4丁目4-2	(089) 943-7143	●		●
松 山 市 役 所 支 店	790-0002	松山市二番町4丁目7-2	(089) 921-1304	●		●
末 広 町 支 店	790-0011	松山市千舟町5丁目6-1	(089) 933-1311	●	●	●
大 街 道 支 店	790-0004	松山市大街道3丁目2-3	(089) 933-1211	●	●	●
道 後 支 店	790-0842	松山市道後湯之町2-15	(089) 933-1411	●	●	●
湯 築 支 店	790-0846	松山市道後北代5-1	(089) 925-3883	●	●	●
本 町 支 店	790-0811	松山市本町3丁目5-15	(089) 933-1611	●	●	●
松 山 駅 前 支 店	790-0066	松山市宮田町186-4	(089) 933-8882	●	●	●
三 津 浜 支 店	791-8062	松山市住吉2丁目8-6	(089) 951-0108	●	●	●
松山水産市場(出)	791-8060	松山市三津ふ頭1-2	(089) 953-0171	●		●
三 津 浜 東 支 店	791-8076	松山市会津町5-18	(089) 951-2102	●	●	●
立 花 支 店	790-0966	松山市立花3丁目1-17	(089) 943-2821	●	●	●
久 米 支 店	790-0924	松山市南久米町155-7	(089) 975-1151	●	●	●
来 住 支 店	791-1102	松山市来住町1442-4	(089) 958-2800	●	●	●
松 末 支 店	790-0915	松山市松末1丁目4-3	(089) 947-7125	●	●	●
余 戸 支 店	790-0043	松山市保免西1丁目1-17	(089) 972-3251	●	●	●
余戸支店であい(出)	790-0045	松山市余戸中6丁目1-9	(089) 972-3305	●	●	●
鴨 川 支 店	791-8002	松山市谷町甲77	(089) 979-1122	●	●	●
姫 原 支 店	791-8012	松山市姫原2丁目4-29	(089) 924-7111	●	●	●
中 央 通 支 店	791-8015	松山市中央2丁目24-3	(089) 922-0741	●	●	●
松山中央市場(出)	791-8016	松山市久万ノ台348-1	(089) 924-2282	●	●	●
古 川 支 店	790-0944	松山市古川西1丁目2-1	(089) 957-3833	●	●	●
は な み ぎ き 支 店	790-0942	松山市古川北1丁目14-1	(089) 957-2601	●	●	●
桑 原 支 店	790-0911	松山市桑原4丁目8-3	(089) 933-3517	●	●	●
森 松 支 店	791-1113	松山市森松町728-1	(089) 957-7111	●	●	●
空 港 通 支 店	791-8036	松山市高岡町79-2	(089) 971-9200	●	●	●
味 生 支 店	791-8031	松山市北斎院町711-1	(089) 953-3711	●	●	●
石 井 支 店	790-0932	松山市東石井6丁目7-35	(089) 905-2850	●	●	●
雄 郡 支 店	790-0035	松山市藤原2丁目4-75	(089) 933-7730	●	●	●
北 条 支 店	799-2430	松山市北条辻431-1	(089) 993-0685	●	●	●
重 信 支 店	791-0213	東温市牛淵1935-1	(089) 964-6231	●	●	●
ポーチェ重信(出)	791-0216	東温市野田3丁目1-13	(089) 964-3215	●		●
見 奈 良 支 店	791-0211	東温市見奈良1407-4	(089) 964-5430	●	●	●
川 内 支 店	791-0301	東温市南方461-1	(089) 966-6577	●	●	●
郡 中 支 店	799-3114	伊予市灘町37-1	(089) 982-1221	●	●	●
松 前 支 店	791-3102	伊予郡松前町大字北黒田215-2	(089) 985-3161	●	●	●
ポーチェ松前(出)	791-3102	伊予郡松前町大字北黒田215-2 松前支店内	(089) 985-3161	●		●
砥 部 支 店	791-2120	伊予郡砥部町宮内747	(089) 962-1037	●	●	●
久 万 支 店	791-1201	上浮穴郡久万高原町久万258-1	(0892) 21-1200	●	●	●
<b>東 予</b>						
川 之 江 支 店	799-0101	四国中央市川之江町1888-2	(0896) 56-1111	●	●	
金 生 支 店	799-0111	四国中央市金生町下分891-1	(0896) 56-8977	●	●	●
三 島 支 店	799-0404	四国中央市三島宮川4-5-11	(0896) 23-2530	●	●	●
中 之 庄 支 店	799-0422	四国中央市中之庄町575-1	(0896) 23-8981	●	●	●
土 居 支 店	799-0712	四国中央市土居町入野865-1	(0896) 74-1681	●	●	●
新 居 浜 支 店	792-0035	新居浜市西の土居町1丁目1-27	(0897) 37-2137	●	●	●
新 居 浜 東 支 店	792-0864	新居浜市東雲町2丁目5-2	(0897) 35-2261	●	●	●
泉 川 支 店	792-0826	新居浜市喜光地町1丁目7-15	(0897) 43-6141	●	●	●
角 野 支 店	792-0831	新居浜市西連寺町2丁目6-28	(0897) 43-2180	●	●	●
中 萩 支 店	792-0045	新居浜市中萩町5-40	(0897) 43-1951	●	●	●
西 条 支 店	793-0030	西条市大町687-6	(0897) 56-1580	●	●	●
飯 岡 支 店	793-0010	西条市飯岡1373-2	(0897) 55-0656	●	●	●
氷 見 支 店	793-0072	西条市氷見乙1148-1	(0897) 57-9211	●	●	●
壬 生 川 支 店	799-1353	西条市三津屋南7-24	(0898) 64-3150	●	●	●
丹 原 支 店	791-0503	西条市丹原町今井478	(0898) 68-7315	●	●	●
今 治 支 店	794-0025	今治市大正町1丁目2-10	(0898) 32-4470	●	●	●

※ATMでの硬貨入出金については、平日15:00までのお取り扱いとなっております。  
 ※(出)は出張所

店舗名	郵便番号	住所	TEL	フラット35 取扱店	キャッシュコーナー	
					全日 8:00~21:00 稼働店	硬貨入出金 機能付 ATM設置店※

## ■愛媛県

東 予						
ときわ支店	794-0015	今治市常盤町5-5-33	(0898)23-2260	●	●	●
旭町支店	794-0042	今治市旭町4丁目1-2	(0898) 32-6088	●	●	●
今治東支店	799-1502	今治市喜田村1丁目5-10	(0898) 47-2541	●	●	●
桜井支店	799-1522	今治市桜井2丁目11-12	(0898) 48-2445	●	●	●
日高支店	794-0064	今治市小泉4丁目6-54	(0898) 23-5488	●	●	●
波止浜支店	799-2117	今治市地堀1丁目2-1	(0898) 41-9500	●	●	●
伯方支店	794-2305	今治市伯方町木浦甲3508-1	(0897) 72-1155	●	●	●
菊間支店	799-2303	今治市菊間町浜689	(0898) 54-3550	●	●	●
吉海支店	794-2110	今治市吉海町八幡116	(0897) 84-2511	●	●	●
弓削支店	794-2506	越智郡上島町弓削下弓削186	(0897) 77-2525	●	●	●

南 予						
内子支店	791-3301	喜多郡内子町内子1620	(0893) 44-2145	●	●	●
長浜支店	799-3401	大洲市長浜甲640	(0893) 52-2111	●	●	●
大洲支店	795-0052	大洲市若宮541-1	(0893) 24-2141	●	●	●
八幡浜支店	796-0088	八幡浜市1355-2	(0894) 22-1410	●	●	●
川の石支店	796-0202	八幡浜市保内町宮内1番耕地249-1	(0894) 36-0042	●	●	●
三瓶支店	796-0909	西予市三瓶町安土533-3	(0894) 33-1311	●	●	●
卯之町支店	797-0015	西予市宇和町卯之町3丁目340	(0894) 62-1241	●	●	●
野村支店	797-1212	西予市野村町野村12号351	(0894) 72-1135	●	●	●
しろかわ支店	797-1212	西予市野村町野村12号351 野村支店内	(0894) 72-1135	●	●	●
吉田支店	799-3703	宇和島市吉田町東小路甲61-3	(0895) 52-1151	●	●	●
宇和島支店	798-0031	宇和島市栄町港3丁目7-15	(0895) 22-5730	●	●	●
宇和島新町(出)	798-0035	宇和島市新町1丁目4-3	(0895) 22-5726	●	●	●
宇和島南支店	798-0081	宇和島市中沢町2丁目1-8	(0895) 24-1515	●	●	●
岩松支店	798-3301	宇和島市津島町岩松甲764-1	(0895) 32-2009	●	●	●
近永支店	798-1345	北宇和郡鬼北町大字近永1041	(0895) 45-1200	●	●	●
城辺支店	798-4131	南宇和郡愛南町城辺甲1944	(0895) 72-1151	●	●	●

## ■高知県・香川県・徳島県

高知支店	780-0822	高知市はりまや町1丁目4-5	(088) 882-3121	●		
上町支店	780-0822	高知市はりまや町1丁目4-5 高知支店内	(088) 882-3121	●		
山田支店	782-0031	香美市土佐山田町東本町3丁目1-21	(0887) 53-3121	●	●	●
高岡支店	781-1101	土佐市高岡町甲2031-1	(088) 852-1208	●		●
須崎支店	781-1101	土佐市高岡町甲2031-1 高岡支店内	(088) 852-1208	●		●
中村支店	787-0031	四万十市中村東下町32	(0880) 34-3181	●		
宿毛支店	788-0001	宿毛市中央1丁目3-7	(0880) 63-2133	●		
高松支店	760-0052	高松市瓦町1丁目2-3	(087) 851-5500	●		
坂出支店	762-0001	坂出市京町3丁目1-1	(0877) 46-5681	●		
丸亀支店	763-0021	丸亀市富屋町75-1	(0877) 22-3136	●		●
観音寺支店	763-0021	丸亀市富屋町75-1 丸亀支店内	(0877) 22-3136	●		●
徳島支店	770-0843	徳島市両国本町1丁目33	(088) 622-7747	●		

## ■大分県・広島県・岡山県・大阪府・東京都

大分支店	870-0034	大分市都町1丁目1-23	(097) 536-5515	●		
福山支店	721-0965	福山市王子町2丁目11-1	(084) 921-1331	●		●
広島支店	730-0029	広島市中区三川町2-10	(082) 248-2351	●		
尾道支店	722-0035	尾道市土堂1丁目8-24	(0848) 22-5161	●		●
岡山支店	700-0825	岡山市北区田町2丁目5-10	(086) 225-2801	●		●
大阪支店	541-0046	大阪市中央区平野町2丁目3-7	(06) 6203-5841	●		
新大阪支店	532-0004	大阪市淀川区西宮原1丁目8-39	(06) 6392-2131	●		●
東京支店	101-0032	東京都千代田区岩本町3丁目2-4	(03) 3861-8151	●		

## ■インターネット支店

四国八十八カ所支店	<a href="https://www.himegin.co.jp/personal/tameru/88/index.html">https://www.himegin.co.jp/personal/tameru/88/index.html</a>	0120-088-459				
-----------	---	--------------	--	--	--	--

※ATMでの硬貨入出金については、平日15:00までのお取り扱いとなっております。  
※(出)は出張所

(2018年7月1日現在)

## ■各ローンセンターもフラット35の取り扱いを行っています。

ローンセンターの所在地、営業時間等についてはP33をご覧ください。

# 店舗外現金自動設備設置場所

当行ではお客さまのご要望にお応えして店舗外にATM・CDを積極的に設置しております。  
身近な愛媛銀行のキャッシュコーナーをご利用ください。

## ■松山市

いよてつ高島屋	●	●	●	●
いよてつ松山市駅	●	●	●	●
まつちかタウン	●	●	●	●
銀天街GET	●	●	●	●
三越松山店	●	●	●	●
大街道南	●	●	●	●
大街道口	●	●	●	●
ジョー・プラ	●	●	●	●
イオン松山店	●	●	●	●
フジグラン松山	●	●	●	●
フジ姫原店	●	●	●	●
フジ垣生店	●	●	●	●
フジ和気店	●	●	●	●
パルティ・フジ衣山	●	●	●	●
フジ松江店	●	●	●	●
フジ藤原店	●	●	●	●
フジ道後店	●	●	●	●
フジ松末店	●	●	●	●
フジ古川店	●	●	●	●
フジ・Z・Y高岡店	●	●	●	●
フジ立花店	●	●	●	●
フジ本町店	●	●	●	●
フジ南久米店	●	●	●	●
フジ安城寺店	●	●	●	●
セブンスター石井店	●	●	●	●
セブンスター和泉店	●	●	●	●
セブンスター石手店	●	●	●	●
セブンスター東長戸店	●	●	●	●
セブンスター別府店	●	●	●	●
セブンスター南江戸店	●	●	●	●
セブンスター三津店	●	●	●	●
セブンスター垣生店	●	●	●	●
セブンスター六軒家店	●	●	●	●
コープ余戸	●	●	●	●
コープ東本	●	●	●	●
コープ久米	●	●	●	●
コープひさえだ	●	●	●	●
コープ三津	●	●	●	●
スーパーABC石井	●	●	●	●
サニーマート古川	●	●	●	●
サニーマート松山久米店	●	●	●	●
サニーマート東本店	●	●	●	●
サニーマート衣山店	●	●	●	●
サニーマート森松店	●	●	●	●
フレッシュパリュール松山店	●	●	●	●
マルナカ土居田店	●	●	●	●
マルナカ小坂店	●	●	●	●
マルナカ平井店	●	●	●	●
マルナカ美沢店	●	●	●	●
マルナカ北条店	●	●	●	●
マルヨシセンター余戸店	●	●	●	●
マルヨシセンター椿店	●	●	●	●
ダイキEX美沢	●	●	●	●
松山観光港ターミナル	●	●	●	●
松山空港ビル	●	●	●	●
本店	●	●	●	●
松山市民病院	●	●	●	●
県立中央病院	●	●	●	●
県立中央病院	●	●	●	●
松山赤十字病院	●	●	●	●
済生会松山病院	●	●	●	●
松山大学カルフォル	●	●	●	●
愛媛大学	●	●	●	●
松山東雲女子大学・短期大学	●	●	●	●
愛媛CATV	●	●	●	●
コミュニティセンター	●	●	●	●
アイテムえひめ	●	●	●	●
テクノプラザ愛媛	●	●	●	●
四国ガスビル	●	●	●	●
愛媛県警察本部	●	●	●	●
松山若草合同庁舎	●	●	●	●
中予地方局	●	●	●	●
愛媛県本庁	●	●	●	●
愛媛県本庁(第1別館)	●	●	●	●

松山市役所本庁	●	●
松山市役所第4別館	●	●
聖カタリナ学園	●	●
フジ夏目店	●	●
三浦工業北条工場	●	●
四国がんセンター	●	●
松山リハビリテーション病院	●	●
愛媛生協病院	●	●

## ■東温市

フジグラン重信(3か所)	●	●	●	●
セブンスター重信店	●	●	●	●
ダイキEX重信	●	●	●	●
レスパス・シティ	●	●	●	●
愛媛大学医学部附属病院	●	●	●	●
東温市役所	●	●	●	●

## ■伊予市

フジ伊予店	●	●
フレッシュパリュール伊予店	●	●
マルヨシセンター伊予店	●	●

## ■伊予郡

リバーサイドショッピングセンター	●	●
フジ砥部店	●	●
フジ砥部原町店	●	●
フジ松前店	●	●
医療技術大学	●	●
松前町役場	●	●
エミフルMASAKI(2か所)	●	●

## ■四国中央市

イオン川之江店	●	●
フジグラン川之江	●	●
マルナカ川之江店	●	●
HITO病院	●	●
フジ三島店	●	●
三島医療センター	●	●
大王製紙三島工場	●	●
四国中央市役所	●	●

## ■新居浜市

イオン新居浜SC	●	●
フジグラン新居浜	●	●
フジ新居浜駅前店	●	●
フジ本郷店	●	●
コープ山根	●	●
コープ神郷	●	●
パリュール新居浜店	●	●
マルナカ新居浜本店	●	●
ダイキEX新居浜店	●	●
県立新居浜病院	●	●
新居浜市役所	●	●
中須賀町	●	●

## ■西条市

パルティ・フジ西条玉津店	●	●
フジグラン西条	●	●
西条市役所	●	●
東予地方局	●	●
フジ東予店	●	●
西条市立周桑病院	●	●
西条市東予総合支所	●	●
ヤマサンセンター小松店	●	●
フレッシュポ西条	●	●
マルナカ西条店	●	●
m a c西条喜多川店	●	●

## ■今治市

フジグラン今治	●	●
フジ今治店	●	●
コープ喜田村	●	●
マックスパリュール今治阿方店	●	●
ワールドプラザ	●	●
イオン今治店	●	●

イオンモール今治新都市	●	●
県立今治病院	●	●
東予地方局今治支局	●	●
今治市役所	●	●
J R今治駅	●	●
岡山理科大学今治キャンパス	●	●
マルナカ今治松本店	●	●
Aコープたまがわ	●	●

## ■越智郡

上島町役場生名支所	●	●
-----------	---	---

## ■喜多郡

フジ内子店	●	●
内子町役場	●	●
内子フレッシュパークからり	●	●

## ■大洲市

アクトピア大洲	●	●
Aコープおおず	●	●
フレッシュポ大洲	●	●
DCMダイキ大洲店	●	●
清流の里ひじかわ	●	●
市立大洲病院	●	●
大洲記念病院	●	●
愛媛県大洲庁舎	●	●
大洲市役所	●	●

## ■八幡浜市

フジグラン北浜店	●	●
フジ八幡浜店	●	●
八幡浜市立総合病院	●	●
八幡浜市役所	●	●
南予地方局八幡浜支局	●	●
ショッピングセンターほない	●	●

## ■宇和島市

フジグラン北宇和島	●	●
J R四国宇和島駅	●	●
地域医療機構宇和島病院	●	●
宇和島市役所	●	●
市立宇和島病院	●	●
南予地方局	●	●
マルナカ宇和島店	●	●

## ■西予市

フジ宇和店	●	●
西予市立西予市民病院	●	●
しろかわ	●	●

## ■南宇和郡

フジ南宇和店	●	●
エーマックス愛南店	●	●
県立南宇和病院	●	●
愛南町役場	●	●

## ■北宇和郡

フジ広見店	●	●
鬼北町立北宇和病院	●	●

## ■香川県

フジグラン丸亀	●	●
聖マルチン病院	●	●

## ■高知県

上	●	●
フジ宿毛店	●	●
須崎	●	●

●…土曜稼働店 ●…日曜・祝日稼働店  
 ●…硬貨入出金機能付ATM設置店(平日15:00まで)  
 ●…CD(現金自動引出機)設置店  
 他はすべてATM(現金自動預払機)設置店  
 ※硬貨入出金機能付ATMは郵便局側設置分のみ

(2018年7月1日現在)